

取扱説明書

HERB Relax 

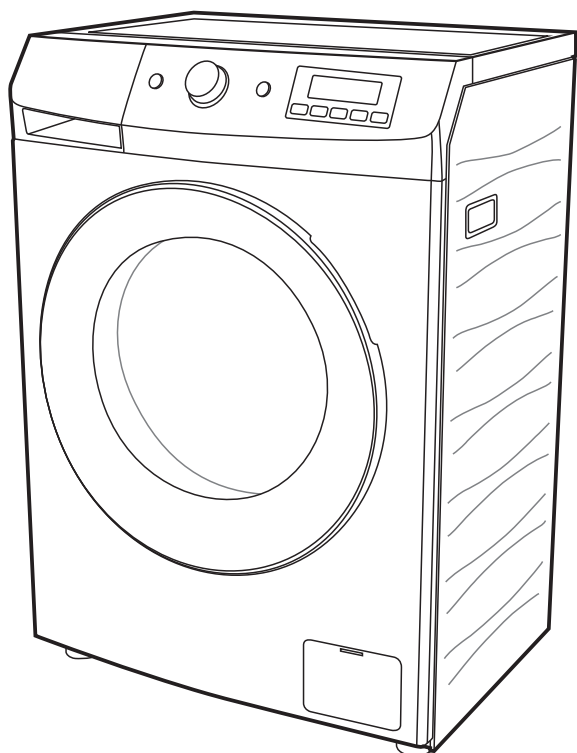
ドラム式電気洗濯機 家庭用

品番 YWM-YV60F1

輸入元：ワールプールジャパン株式会社
発売元：株式会社ヤマダ電機

お買い上げまことにありがとうございます。

- この「取扱説明書（保証書別添付）」をよくお読みのうえ正しくお使いください。お読みになった後は、いつでも取り出せるところに大切に保管してください。
特に1~4ページの「安全上のご注意」を必ずお読みください。
- この商品を使用できるのは日本国内のみで、国外では使用できません。
This appliance is designed for domestic use in Japan only and cannot be used in any other country.



取扱説明書（保証書別添付）・本体には商品の色記号の表示を省略しています。包装箱に表示している品番の（ ）内の記号が色記号です。

もくじ

お使いの前に	安全上のご注意	1
	使用上のお願い	4
	各部のなまえ／付属品	5
	ドアの開閉	6
	ドアロック（チャイルドロックの設定／解除）	6
	操作パネル部のはたらき	7
	洗濯の前に	9
	洗剤・柔軟剤・漂白剤量の目安	11
	洗剤の入れかた	12
使いかた	各コースの運転内容と変更できる内容	13
	おまかせ洗濯	15
	ダウンジャケットを洗濯する	16
	デリケートな衣類の洗濯	17
	お好みの内容で洗濯	19
	脱水のみをする	20
	夜間に洗濯する	21
	予約運転をする	22
運転内容を変更する	23	
必要なとき	こんなときは	25
	・のりづけする ・終了ブザー音と操作音を消す ・凍結する恐れがある	
	お手入れ	27
	・洗剤ケース ・排水フィルター ・本体 ・給水口	
	・ドア・ドアパッキン ・排水口 ・ドラム	
	据え付け	30
	故障かな？と思ったら	37
	こんな表示がでたら	39
	修理サービスについて	40
	長期使用製品安全表示制度に基づく本体表示について	41
仕様	41	
愛情点検	42	

安全上のご注意

必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

- 誤った使いかたをしたときに生じる危害や損害の程度を次の表示で区分し、説明しています。



警告 死亡や重傷を負うことが想定される内容です。



注意 傷害や物的損害の発生が想定される内容です。

- お守りいただく内容を次の表示で区分し、説明しています。



してはいけない「禁止」内容です。



必ず実行していただく「強制」内容です。

※お読みになった後は、お使いになるかたがいつでも見られるところに必ず保管してください。

警告



動かない・煙が出た・変な臭いや音が出るなどの異常を感じたら、電源プラグをコンセントから抜き、すぐお買い上げの販売店に点検・修理を依頼する

感電・漏電・ショートによる火災の原因となります。



定期的に電源プラグのほこりなどをよく拭き取る

ほこりがたまると湿気などで絶縁不良になり火災の原因となります。



排水ホースの取り付け時には、必ず手袋をする

けがの原因となります。



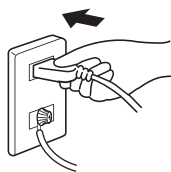
お手入れの際は、電源プラグをコンセントから抜く

感電・けがをする原因となります。



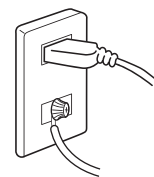
定格15A以上・交流100Vのコンセントを単独で使う。電源プラグは根元まで確実に差し込む

火災・感電の原因となります。



アースを取り付ける

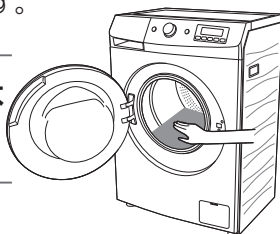
必ず電気工事店やお買い上げの販売店に依頼してください。工事費は本体価格には含まれません。故障や漏電のときに感電する原因となります。



回転中のドラムに手などを入れない

完全に止まるまでは、絶対に触らないでください。けがの原因となります。

特にお子さまにはご注意ください。



幼児をドラム内に入らせない
操作に不慣れな方だけでは使わせない

ドラム内に閉じ込められて窒息したり、感電、けが、おぼれる原因となります。

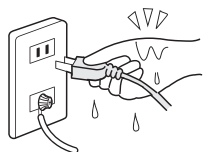


⚠ 警告



ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない

感電の原因となります。



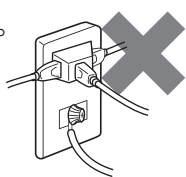
電源コードを傷つけ・加工・破損・無理な曲げ・たばねる・引っ張る・ねじる・重いものをのせる・はさみ込むなどしない

破損して、火災・感電の原因となります。



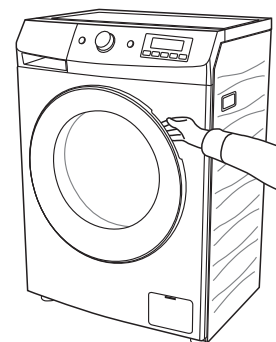
テーブルタップによるタコ足配線はしない

火災・感電の原因となります。



ロックしているドアを無理に開けない

ドア・ロック機構が破損して、けがの原因となります。



延長コードは使用しない

火災・感電の原因となります。



お手入れなどで水をかけたり、浴室や風雨にさらされる場所に置かない

感電・火災・故障の原因となります。



コードや電源プラグが傷んでいるときや、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない

感電・ショート・発火の原因となります。



引火物をドラムに入れない

灯油、ガソリン、ベンジン、シンナー、アルコールやそれらの付着した洗濯物を入れたり、近づけたりしないでください。爆発・火災の原因となります。



絶対に分解・修理・改造はしない

火災・感電・けが・水もれの原因となります。修理はお買い上げの販売店または「ハーブリラックスお客様相談室」にお問い合わせください。

- 「こんな表示がでたら」→P39
- 「ハーブリラックスお客様相談室」→P42



火気を近づけない

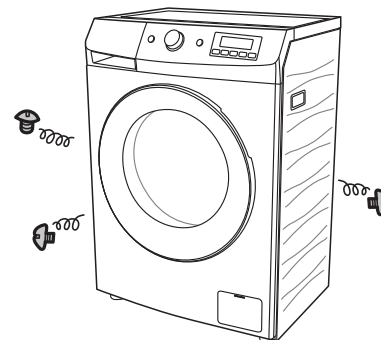
ローソク、タバコ、蚊取り線香などを近づけないでください。

火災・変形の原因となります。



ライター・火気のあるものをポケットなどに入れて一緒に洗濯しない

火災・変形の原因となります。



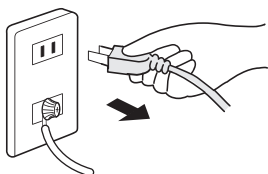
安全上のご注意 必ずお守りください

⚠ 注意



電源プラグをコンセントから抜く時は、必ず先端の電源プラグを持って引き抜く

感電・ショートして発火する原因となります。



長期間使わないときは、必ず電源プラグをコンセントから抜く

絶縁劣化による感電・漏電火災の原因となります。



運転終了後は、必ず水栓を閉める

水もれの原因となります。



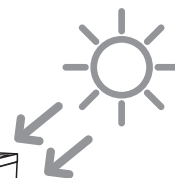
運転前は水栓を開け、水もれがないか確認する

水もれの原因となります。



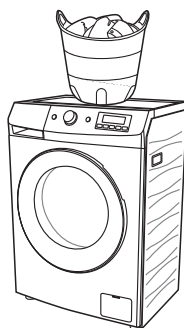
直射日光のあたる場所には置かない

プラスチック部品の色や形が変わる原因となります。



上にのぼったり、物を置かない

変形や破損によるけがの原因となります。



冬期に凍結のおそれのある場所には置かない

→P26



運転中、本体の下に手足を入れない

けがや感電の原因となります。



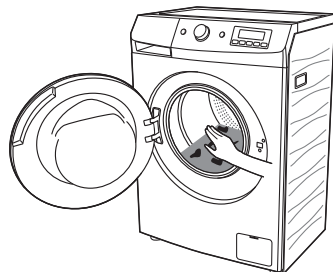
ドア取り付け金具の近くに手を置いたままドアを開閉しない

ドアと本体の間に手や指をはさんでけがをする原因となります。



さび・砂鉄の含まれる水は使わない

井戸水・さびた給水管などの使用は水もれ・故障などの原因となります。



ドアにぶら下がったり無理な力を加えない

破損によるけがや水もれの原因となります。



ドアを閉めるときに洗濯物はささない

水もれの原因となります。



50℃以上のお湯は使わない

感電・漏電の原因となります。



洗濯物を出し入れするときにドアパッキンに無理な力を加えない

水もれの原因となります。

⚠ 注意



防水性のマット・シートや衣類、足拭きマットなどの固くて厚いもの、水を通しにくい繊維製品は、洗い・すすぎ・脱水をしない

ドラムが高速回転しても水が防水性の衣類や繊維製品から抜けないために異常振動が起これ、けが、本体・かべ・床などの破損、衣類の損傷、水もれ被害などの原因となります。

足ふきマットなど固くて厚いもの
オムツカバー・雨ガッパ・カーペット
ウインドブレーカー・サウナスーツ・
ウエットスーツ・スキーウェア・寝袋
自動車などのカバー・防水シートなど
その他、防水性の水を通しにくいもの



■防水性衣類の確認方法

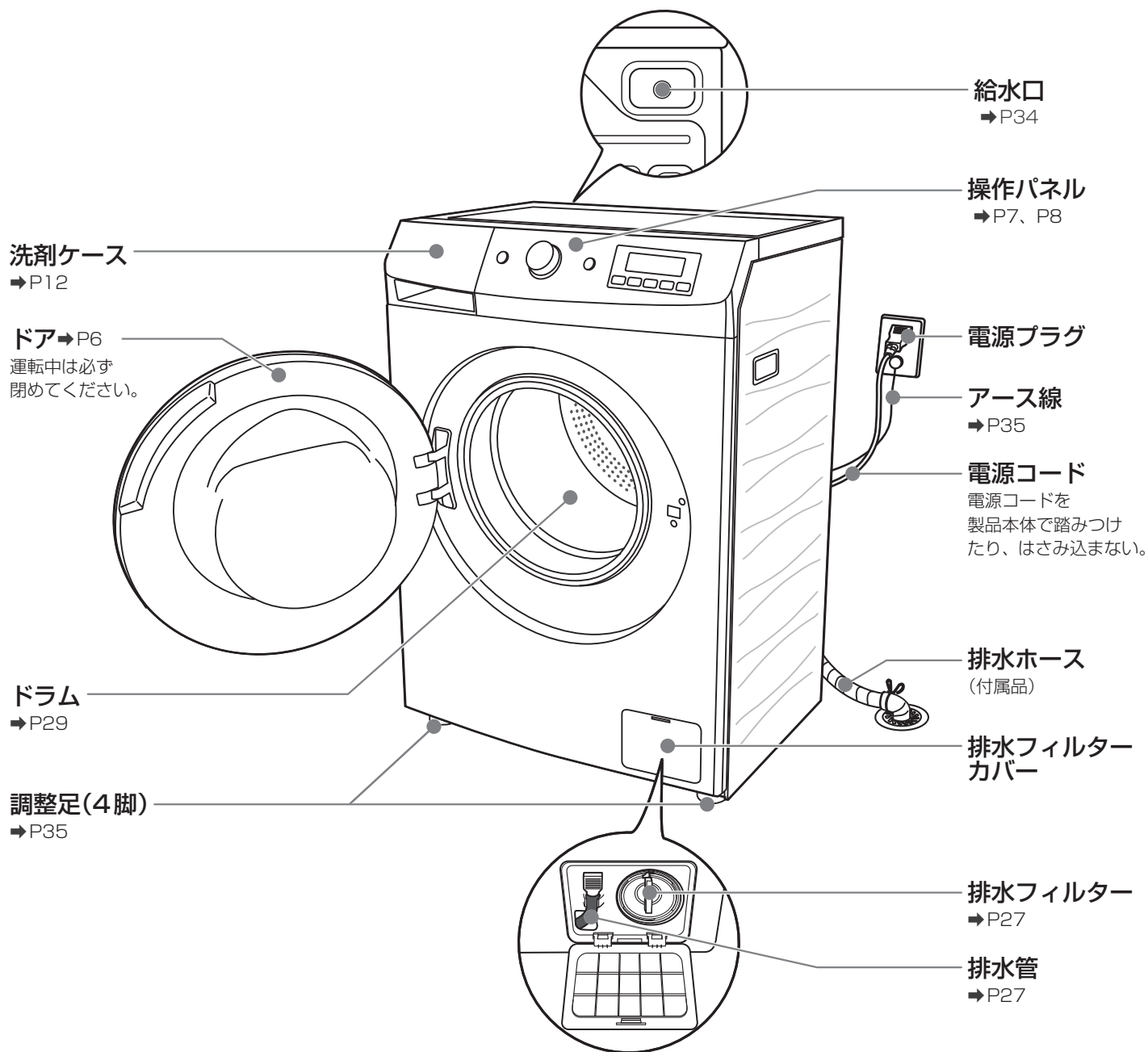
衣類に口を当て、息を吹き付けて息が通らない場合は、防水性衣類です。

排水ホースを延長し、通路または扉周辺などの排水ホースに外力がかかる場所を通すと、洗濯機から排水ホースが抜け水もれとなる場合があります。洗濯機からの振動が伝わらない位置で排水ホースを固定するなど、直接、洗濯機接続部に力がかからないように設置してください。(詳しくは、お買い上げの販売店にご相談ください。)

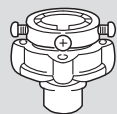
使用上のお願い

- 雷が発生したときは、早めに電源プラグをコンセントから抜いてください。落雷により故障することがあります。
- ドアが破損したり、脱水中にドアを開けたときにドラムが回っている場合は、直ちに修理を依頼してください。けがの原因となります。
- 電源コードが破損した場合、電源コードの交換は危険を防止するために、製造業者もしくはその代理店または同等の有資格者に修理を依頼してください。

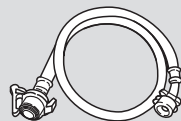
各部のなまえ / 付属品



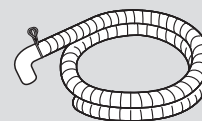
付属品



マジックつぎ手
(1個)
→P33



給水ホース
(1本・長さ約80cm)
→P34



排水ホース
(1本・長さ約1m)
→P32



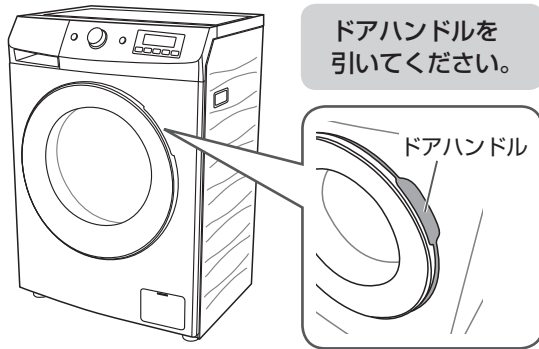
スパナ
(1個)
→P31



キャップ(ネジ付き)
(4個)
→P31

ドアの開閉

ドアの開けかた



ドアの閉めかた



ご注意

- ドア取り付け金具の近くに手を置いたままドアを開閉しないでください。
- ドアにぶらさがったり、無理な力を加えないでください。
- ドアを閉めるときに洗濯物をはさまないでください。

ドアロック (チャイルドロックの設定／解除)

安全のため、運転中(スタート～終了までの間)はドアがロックされます。🔒 ドアロック点灯中は、開きません。

運転中に ドアを開けたい

⏸ を押し、一時停止する ▶ 「カチッ」と音がして 🔒 ドアロックが消灯したら、ドアを開けてください。

- ただし、ドラム内の水位が高いと、ドアロックは解除されません。電源を「切」にすると 📴 を表示しながら自動で排水し、水位が下がれば 📴 の表示が消えてドアロックは解除します。

チャイルドロックを設定／解除する

お子さまの安全のため、チャイルドロックを設定すると、運転が終了してもドアがロックされたままで開けられないようになります。

また、一時停止や電源を「切」にしてもロックは解除されません。

- ドアを開けるためには、チャイルドロックを解除して、設定なしの状態にしてください。
- 設定／解除は、電源「入」の状態ですべてできます。

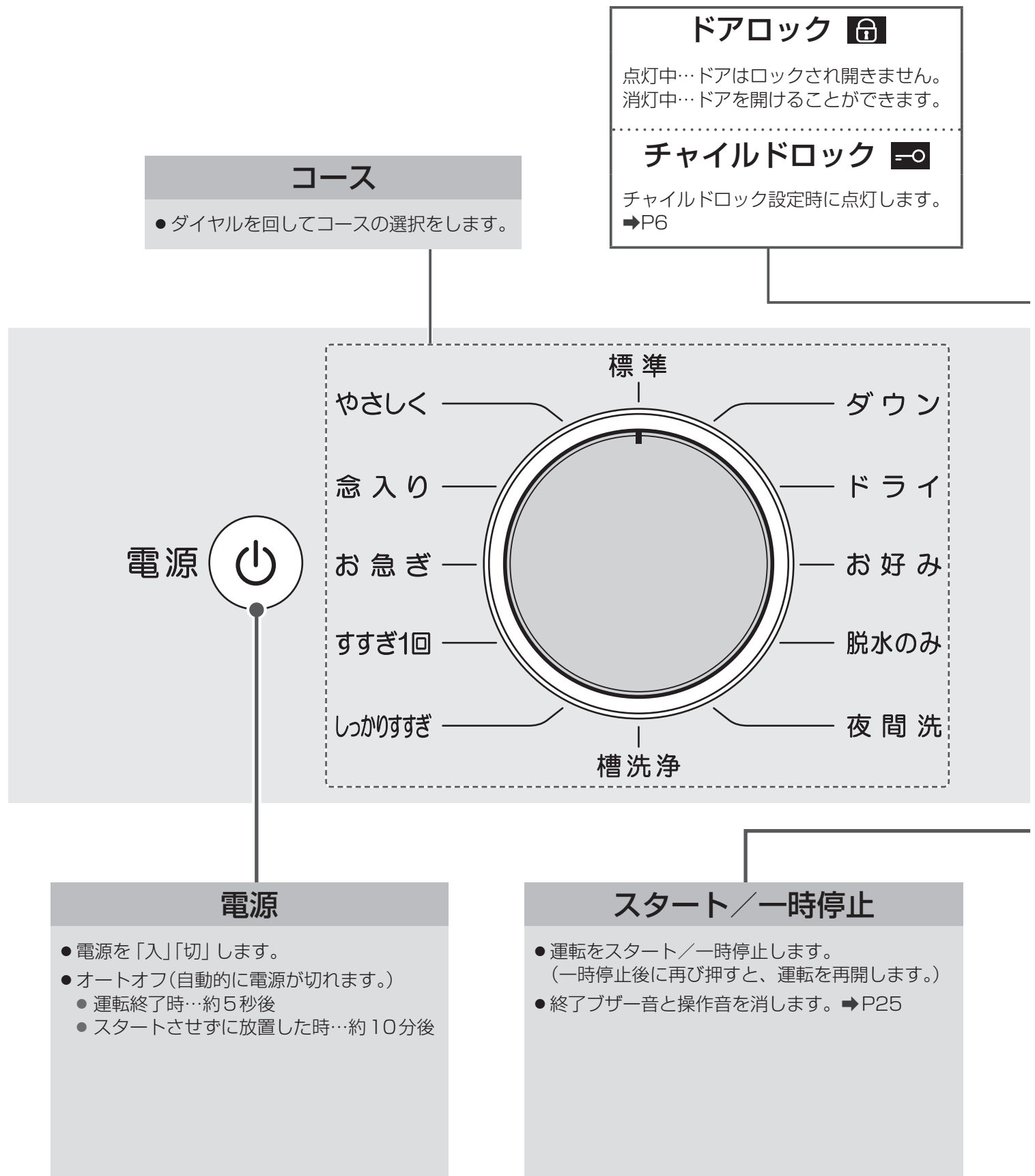
設定するとき

電源「入」の状態ですべて 予約 を約3秒以上押し続ける
⇒設定が完了すると、「ピー」と鳴り、🔑 ランプが点灯します。

解除するとき

上記と同じように操作する
⇒設定を解除すると、「ピー」と鳴り、🔑 ランプが消灯します。

操作パネル部のはたらき



残時間・予約時間などの表示

残時間

残り時間を表示します。
(例)残り2時間20分の場合



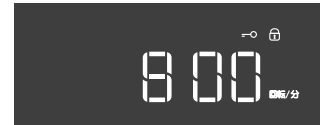
予約時間

何時間後に運転が終了するかを表示します。
(例)6時間後に運転が終了する場合(点滅)



脱水回転数 →P13~P14

ドラムの回転数を表示します。
(例)約800回転の場合



お知らせ表示 →P39

異常が発生したとき、点滅とブザーでお知らせします。
(例)給水しない場合

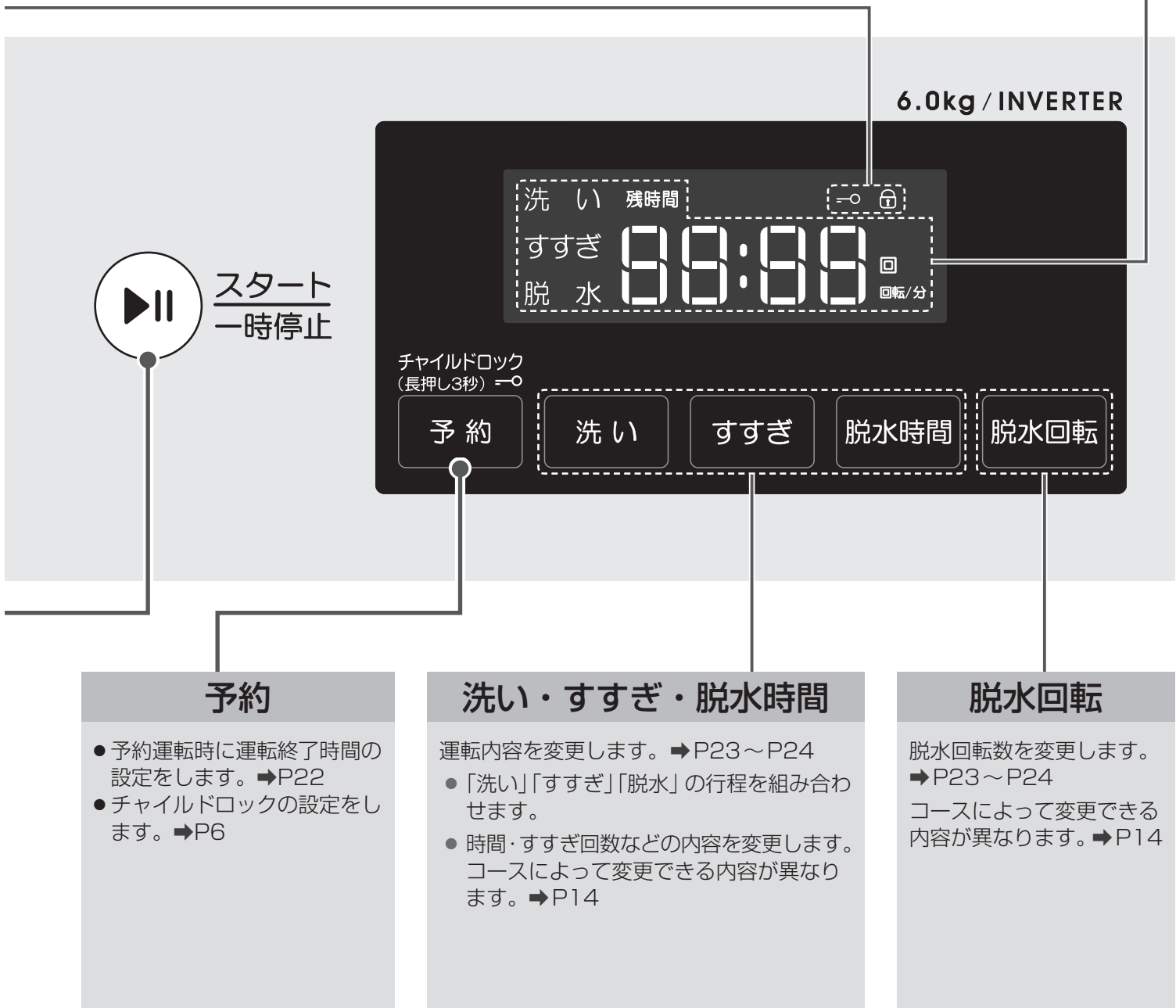


行程表示

運転中の行程を点滅、残りの行程を点灯でお知らせします。
(例)洗い



操作パネル部のはたらき

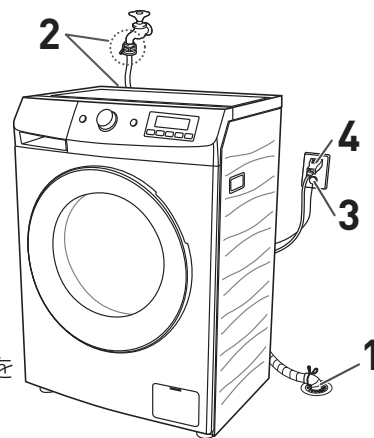


洗濯の前に

本体の準備

- 1 排水ホースを排水口に差し込む
排水ホースの抜けがないか確認してください。→P32
- 2 給水ホースをつなぎ、水栓を開ける
マジックつぎ手や給水ホースの接続部などから、水もれがないか確認してください。
→P33~P34
- 3 アースを取り付ける→P35
- 4 電源プラグをコンセントに差し込む

■詳しくは、「据え付け」をお読みください。
→P30~P36



洗濯物の準備

洗濯物を確認する

衣類の取り扱い
絵表示に従う



飾りのある衣類、
起毛素材の衣類は
裏返して洗う

- 衣類の傷み、毛玉を防止するためです。

飲料水、化粧水が
付着した衣類を長
時間放置しない

- まれにピンク色に変色することがあります。すぐ洗い流してください。

ひもは結ぶ、ボタンは留める
ファスナーは閉める、マジックテープは止める

- 衣類や本体を傷つける恐れがあるためです。



ポケットの中に何も入っていないことを確認する
カーテンフック、ワイシャツのプラスチッククリップなどは
必ず取り外す

- 排水経路にゴミや異物が詰まったり、衣類や本体を傷めたり、異常音・故障の原因となります。



衣類の取り扱い絵表示 (例)

衣類の裏についているラベルには、その衣類に合ったお手入れ方法がマークで表示されています。

※取り扱い絵表示のないものもあります。
また表示があるもので洗濯できないものもあります。→P17

2016年12月に、衣類の「取扱表示」が変わりました。
本取扱説明書では新旧併記しています。

旧表示 ▶ 新表示

		洗濯機で洗濯ができる
		手洗いができる
		ドライクリーニングできる
		洗濯できない
		塩素系および酸素系の漂白剤による漂白ができる
		漂白処理はできない
		平らなところに広げて干すのがよい

汚れがひどいものは前処理をする ※部分洗い用洗剤や漂白剤を利用してください。

シミ汚れ

- 酸素系液体漂白剤やしみ汚れ用洗剤などを塗って洗ってください。
- 食べ物のしみの場合、付着したらすぐに汚れを取り除いてください。



えり・そで汚れ

- 専用洗剤を塗って洗ってください。
- または、石けんや洗剤液をつけ、ブラシなどで軽くたたくように落としてください。



泥や砂汚れ

- 石けんや専用洗剤をつけ、もみ洗いしてから洗ってください。
- 本体の故障となりますので、ブラシなどで落としてから洗ってください。



洗濯物を仕分ける

新しい色柄物・色落ちしやすいもの

▶▶ 分け洗する

- 洗剤液を含ませた白いタオルなどを目立たない部分に強く押しあて、タオルに色移りがないか確認する。

糸くずが気になるもの

- 気になる衣類は、分けて洗う
- タオル・バスタオルとは、分けて洗う
- 細かい網目の洗濯ネットに入れて洗う
- 裏返して洗う

デリケートな衣類 → P17

▶▶ 洗濯ネットに入れて「ドライ」コースで洗う

- レースのついた衣類、ランジェリー、ナイロンストッキング、化繊のうす物など傷みやすい衣類を洗濯する場合、洗濯ネットをご利用ください。



- ワイヤー入りのブラジャーを洗濯する場合、必ず市販の洗濯ネットに入れてください。ワイヤーが飛び出し、本体や他の洗濯物を傷める原因となります。



ご注意

- ワイヤーなどの芯材が入った洗濯ネットは、使わないでください。
- 洗濯ネットに衣類を詰め込みすぎないでください。
- 大きめの洗濯ネットを使用したり、複数の洗濯ネットを入れた場合は、振動が大きくなったり、脱水ができないことがあります。その場合、一時停止してドラム内の洗濯物の片寄りを直してください。

洗濯物の重さの目安

コースによって洗濯容量が異なります。下表を参考にして、洗濯容量を超えないようご注意ください。

約50g	くつ下(綿)  ブリーフ(綿) 
約130g	アンダーシャツ(綿) 
約200g	ワイシャツ(混紡) 
約300g	バスタオル(綿) 
約500g	パジャマ上・下(綿) 
約600g	ジーンズ(綿) 
約800g	作業着上・下(混紡) 

洗濯できないもの

ドライ/石油系表示のあるもの  

皮革、絹製品、レーヨン、キュプラ

ふとんや敷物では…

- 純毛の毛布、電気毛布、カーペットカバー
- ロングパイル(毛足1cm以上)の毛布
- マット類などの厚手のもの
- ベットの毛が付着したもの
- ふとん、毛布

ざぶとんや小物類では…

- ざぶとんや枕などわたやスポンジ、ビーズ類が入った製品
- 固い芯材が入った帽子

和服、和装小物

ゴム、ナイロン、ウレタン、ビニール製品

市販の洗濯補助具


- ワイヤーなどの芯材が入った洗濯ネット・洗濯ボール・ゴミ取りフィルターなど

防水性のマット、シート、衣類など → P4



お知らせ

- 厚手のものや、かさばるものは、1枚だけで入れないでください。(ジーンズ、バスローブ、トイレマット、木綿の厚手のトレーナーなど)

洗濯物が片寄って脱水時に振動が大きくなり、 を表示して運転が止まる場合があります。

→ バランスをとりやすくするため、ぬれたバスタオルなど、厚手の衣類を2~3枚追加してください。

洗剤・柔軟剤・漂白剤量の目安

下表の使用量を目安に、洗剤ケースに入れてください。「洗剤の入れかた」→P12

標準 やさしく 念入り お好み しっかりすぎ	洗濯量 【乾燥布】 (以下)	合成洗剤						柔軟剤				酵素系 液体漂白剤			
		粉末		液体											
		水30Lに対する使用量												洗剤の容器の表示をご確認ください。	
		20g	25g	10mL (超濃縮タイプ)	20mL	25mL	40mL (中性洗剤)	4mL	7mL	10mL	20mL	20mL	40mL		
6.0kg	32g	40g	16mL	32mL	40mL	45mL	8mL	14mL	21mL	42mL	15mL	30mL			
4.0kg	19g	23g	10mL	19mL	23mL	38mL	7mL	12mL	17mL	34mL	13mL	26mL			
2.0kg	14g	17g	7mL	14mL	17mL	32mL	6mL	10mL	14mL	28mL	10mL	20mL			

6.0kg	—	—	16mL	—	—	—	8mL	14mL	21mL	42mL	15mL	30mL
4.0kg	—	—	10mL	—	—	—	7mL	12mL	17mL	34mL	13mL	26mL
2.0kg	—	—	7mL	—	—	—	6mL	10mL	14mL	28mL	10mL	20mL

※超濃縮タイプ(すすぎ1回専用洗剤)以外の洗剤を使うとすすぎが不十分になり、洗濯物に泡が残ります。

4.0kg	19g	23g	10mL	19mL	23mL	38mL	7mL	12mL	17mL	34mL	13mL	26mL
2.0kg	14g	17g	7mL	14mL	17mL	32mL	6mL	10mL	14mL	28mL	10mL	20mL

ダウン	2.0kg	おしゃれ着用 液体中性洗剤をお使いください。 40mLのもの…20mL 30mLのもの…15mL					4mL	7mL	10mL	20mL	—	—
-----	-------	--	--	--	--	--	-----	-----	------	------	---	---

ドライ	1.5kg	おしゃれ着用 液体中性洗剤をお使いください。 40mLのもの…20mL 30mLのもの…15mL					5mL	8mL	12mL	24mL	—	—
-----	-------	--	--	--	--	--	-----	-----	------	------	---	---



お知らせ

- 泡立ちのよい洗剤は、少なめ(8割程度)に入れてください。すすぎが不十分になり洗濯物に泡が残ります。
- 洗剤は、洗濯量と汚れの程度に応じて入れてください。
 - ・ 汚れが多い場合は、洗剤量を増やし、軽い汚れの場合は、上表の半分程度が適量です。軽い汚れとは、汗やほこりの様な脂分をほとんど含まない汚れのことです。
 - ・ 洗剤は入れすぎないでください。すすぎが不十分になり洗濯物に泡が残ります。特に液体洗剤は、軽い汚れでは泡立ちがよくなるので入れすぎにご注意ください。
- 粉石けんは使用できません。(固まりやすく、本体内部に詰まって水漏れの恐れがあります。)
- 洗濯量は、JIS(日本工業規格)規定の布地を使用した場合のもので、洗濯物の厚さ・大きさ・種類により洗濯量が変わります。洗濯物の動きが悪いときは、洗濯量を調節してください。

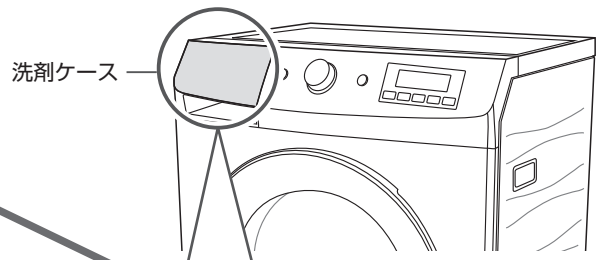
洗剤の入れかた

いずれも洗濯前に洗剤ケースに入れておいてください。

洗剤と漂白剤は洗いの給水時に、柔軟剤は最終すすぎの給水時に自動投入されます。

「洗剤・柔軟剤・漂白剤量の目安」➡P11

洗剤ケースを手前に引き出して入れてください。



液体洗剤・液体漂白剤

液体洗剤

- 泡立ちの少ない洗剤をお使いください。

液体漂白剤

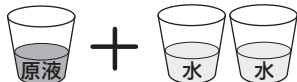
- 漂白剤の使用量と使いかたは、お使いの漂白剤容器の表示に従ってください。
- 塩素系液体漂白剤は使わないでください。漂白剤が直接衣類に付くと変色することがあります。

柔軟剤

洗濯前に洗剤ケースに入れてください。

- 洗濯前に入れておくと、最終のすすぎで自動的に投入されます。
- すずぎ回数が1回でも自動的に投入されます。

濃縮タイプは、2倍の水でうすめ、よく混ぜてから入れてください。(固まる恐れがあります)



- 柔軟剤注入口の「満量」位置以上に入れないでください。サイフォン現象により柔軟剤がすぐに流れ出ることがあります。

お願い

- 柔軟剤は、入れすぎないでください。衣類の黒ずみの原因となります。
- 柔軟剤を入れた後、長時間(12時間以上)放置しないでください。柔軟剤が固まる場合があります。

粉末合成洗剤・粉末漂白剤

粉末合成洗剤

- 容器がぬれている場合は、拭いてから入れてください。
- 固まった洗剤は砕いてから入れてください。

酸素系粉末漂白剤

- 粉末合成洗剤と一緒に入れてください。
- 漂白剤の使用量と使いかたは、お使いの漂白剤容器の表示に従ってください。

洗剤・柔軟剤・漂白剤量の目安・洗剤の入れかた

ご注意

- 洗剤ケースは、しっかり閉めてください。(水もれの原因となります)
- 重曹は使わないでください。(故障の原因となります)
- ジェルボール型洗剤は、ドラム内に直接入れてください。
- 洗剤・柔軟剤・漂白剤がドアなどのプラスチック部分に付着した場合は、すぐに水を含ませたやわらかい布で拭き取ってください。放置するとプラスチック部品が割れる原因となります。
- 洗剤が少なかったり、柔軟剤を入れすぎると、黒ずみや黄ばみの原因となります。適正な量をお使いください。

各コースの運転内容と変更できる内容

コース	容量(上限)	運転内容					所要時間(約)
		洗い時間(約)	すすぎ回数	脱水時間(約)	脱水回転数		
おまかせ	標準 →P15	6.0kg	12分	注水2回	5分	1000回転	37分
	やさしく →P15	3.0kg	5分	ため2回	1分	400回転	41分
	念入り →P15	6.0kg	15分	ため2回	5分	800回転	63分
	お急ぎ →P15	4.0kg	8分	注水1回	3分	600回転	24分
	すすぎ1回 →P15	6.0kg	12分	注水1回	5分	1000回転	31分
	しっかりすすぎ →P15	6.0kg	12分	注水3回	5分	1000回転	44分
ダウン →P16	2.0kg	10分	ため2回	5分	800回転	48分	
ドライ →P17	1.5kg	5分	注水1回	1分	600回転	27分	
お好み →P19	6.0kg	15分	ため2回	5分	800回転	63分	
脱水のみ →P20	6.0kg	—	—	5分	800回転	11分	
夜間洗 →P21	6.0kg	10分	ため2回	5分	600回転	57分	
槽洗浄 →P29	—	洗い20分 + つけおき11時間	ため2回	2分	800回転	12時間	

すすぎの種類

ためすすぎ

設定水量まで給水後、ドラムのすすぎ回転が始まります。

注水すすぎ

給水の途中からドラムのすすぎ回転が始まります。



お知らせ

- 所要時間は、水道水圧・排水条件またはコース内容により変わります。(給水量が毎分15Lのときの目安です。)



	変更できる内容			
	洗い時間(約)	すすぎ回数	脱水時間(約)	脱水回転数(1分あたり)
	0～40分まで 5分きざみ 40～90分まで 10分きざみ	0～6回 (1回きざみ)	0～9分 (1分きざみ)	400・600・800・1000回転
	0～40分まで 5分きざみ	0～6回 (1回きざみ)	0～5分 (1分きざみ)	400・600回転
	0～40分まで 5分きざみ 40～90分まで 10分きざみ	0～6回 (1回きざみ)	0～9分 (1分きざみ)	400・600・800・1000回転
	0・5・8・10 分 10～30分まで 5分きざみ	0～4回 (1回きざみ)	0～9分 (1分きざみ)	400・600・800・1000回転
	0～40分まで 5分きざみ 40～90分まで 10分きざみ	0～6回 (1回きざみ)	0～9分 (1分きざみ)	400・600・800・1000回転
	0～40分まで 5分きざみ 40～90分まで 10分きざみ	0～6回 (1回きざみ)	0～9分 (1分きざみ)	400・600・800・1000回転
	0～40分まで 5分きざみ 40～60分まで 10分きざみ	0～6回 (1回きざみ)	0～9分 (1分きざみ)	400・600・800・1000回転
	0～40分まで 5分きざみ	0～6回 (1回きざみ)	0～5分 (1分きざみ)	400・600・800回転
	0～40分まで 5分きざみ 40～90分まで 10分きざみ	0～6回 (1回きざみ)	0～9分 (1分きざみ)	400・600・800・1000回転
	—	—	0～9分 (1分きざみ)	400・600・800・1000回転
	0～40分まで 5分きざみ 40～90分まで 10分きざみ	0～6回 (1回きざみ)	0～9分 (1分きざみ)	400・600・800回転
	—	—	—	—

各コースの運転内容と変更できる内容

記憶機能

- 「お好み」コースで「洗い」「すすぎ」「脱水」の運転内容を変更した場合は、運転終了後も変更内容を記憶します。
- 運転の途中で停電したり、電源プラグがコンセントから抜けた時も運転内容を記憶しています。電源の復帰後、自動的に運転を再開します。



おまかせ洗濯

標準コース

綿素材の下着など、普段着を洗濯したいときに

やさしくコース

洗濯表示の衣類を布痛みをおさえてやさしく洗濯したいときに

念入りコース

がんな汚れを洗濯したいときに

お急ぎコース

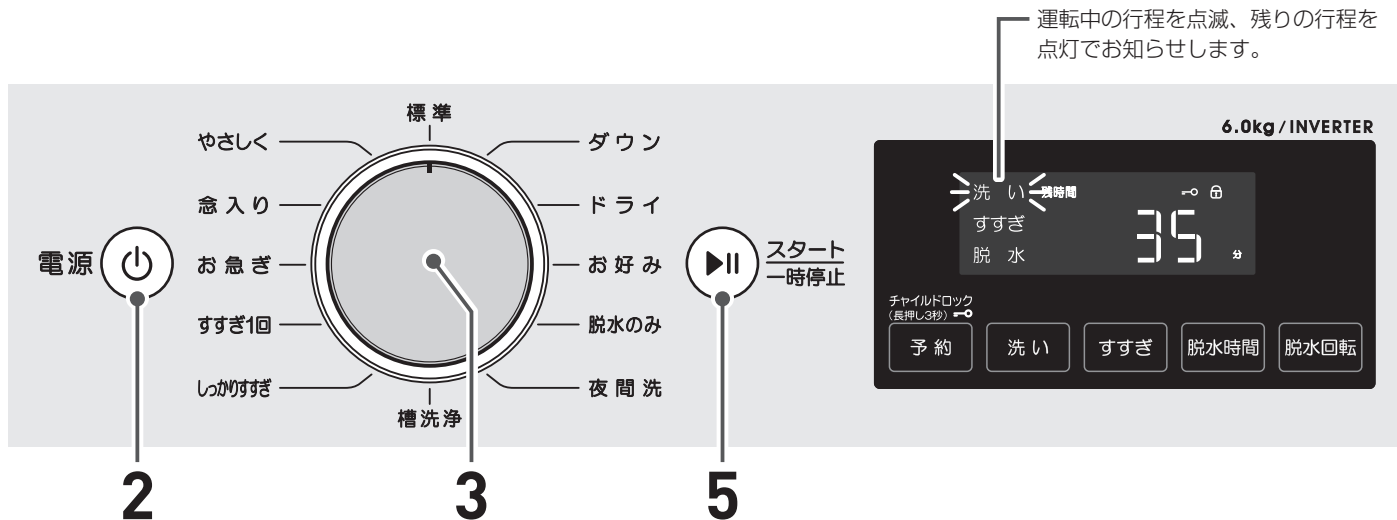
汚れの少ない衣類を手早く洗濯したいときに

すすぎ1回コース

超濃縮液体洗剤(すすぎ1回と表記されている液体洗剤)を使用するときに

しっかりすすぎコース

しっかりすすぎたいときに



運転中の行程を点滅、残りの行程を点灯でお知らせします。

1 洗濯物を入れ、ドアを閉める

2 水栓を開け、電源を入れる

3 ダイヤルを回し、コースを選ぶ

必要に応じ、脱水回転数 **脱水回転** → P14 を設定してください。

4 洗剤を洗剤ケースに入れる

「洗剤・柔軟剤・漂白剤量の目安」 → P11
「洗剤の入れかた」 → P12

5 スタートする

ブザーが鳴ったら、運転終了
水栓を閉めてください。

洗濯できる量の目安

6.0kg以下	
やさしくコース	3.0kg以下
お急ぎコース	4.0kg以下
その他のコース	6.0kg以下




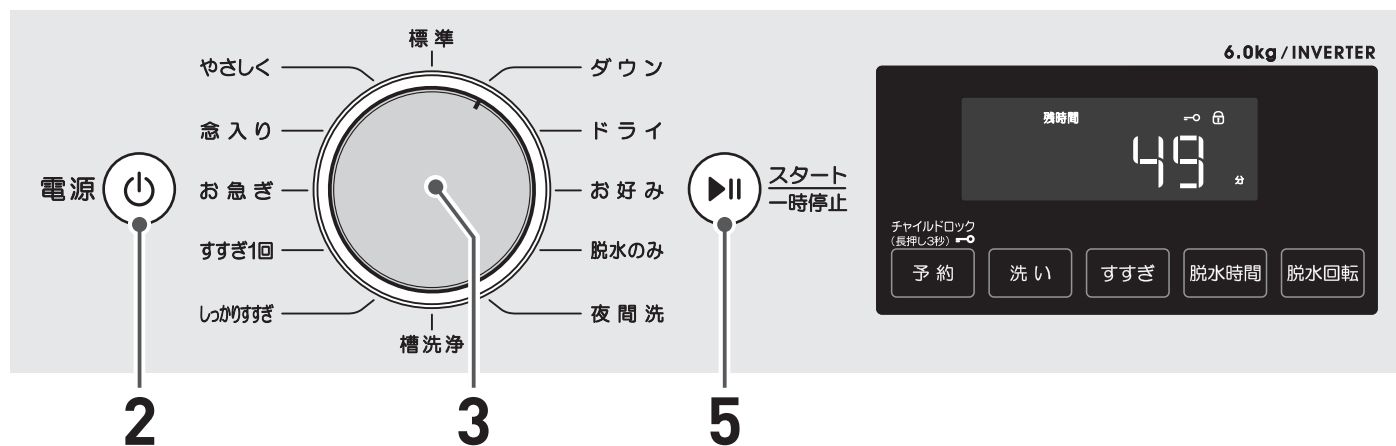
お知らせ

- 「標準」「お急ぎ」コースは、洗濯時間の短縮と洗濯液を衣類に吸収させるために少ない水量から「洗い」「すすぎ」が始まります。
- 洗剤は、入れすぎないようにしてください。泡が立ちすぎたり、すすぎが不十分になります。
- 衣類のシワ付きや色移り防止のため、運転終了後、すぐに干してください。

ダウンジャケットを洗濯する

ダウンコース

 表示のダウンジャケット、コートネットに入れて洗うコースです。はっ水加工されたものは、洗濯できません。



準備
 ダウンジャケットを1着づつネットに入れる
 1着の場合はネットに入れ、バスタオルでくるむ
 ダウンは空気を含みやすいため水に浮きやすく、しっかりと洗うことができません。1着の場合は浮き防止のためバスタオルでくるんでください。

1 洗濯物を入れ、ドアを閉める

2 水栓を開け、 電源を入れる

3 ダイアルを回し、「ダウン」を選ぶ

必要に応じ、脱水回転数  P14を設定してください。

4 おしゃれ着用 液体中性洗剤を洗剤ケースに入れる

「洗剤・柔軟剤・漂白剤量の目安」→P11
 「洗剤の入れかた」→P12

5  スタートする

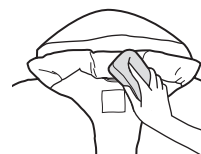
ブザーが鳴ったら、運転終了
 水栓を閉めてください。

洗濯できる量の目安

2.0kg以下

洗濯前のチェック

● 部分汚れがないか確かめる
 そで口・えりの汚れは、中性洗剤液を含ませたスポンジで軽くたたいて洗剤をしみ込ませます。



- ファーは 外す
 フードについているファーは水洗いできません。必ず取り外してください。
- ボタンは留める
- ファスナーは閉める

おまかせ洗濯・ダウンジャケットを洗濯する

ポイント 干しかたのポイント

- アームが長く太めのハンガーをご使用ください。
- 風通しの良い場所で2～3日陰干ししてください。
- ある程度乾いたら、軽くたたいて形を整えてください。

デリケートな衣類の洗濯

ドライコース 衣類の縮みを防ぐためにやさしく洗います。

洗濯できるもの(例)

手洗い30 または ドライ P の

取り扱い絵表示があるデリケートな衣類

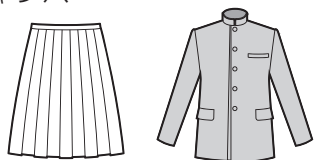
ウール、カシミア、アンゴラのセーター
カーディガンなど



ポリエステル、麻のワンピース
ブラウス
シャツなど



学生服、セーラー服、スラックス
スカート、ジャンパー
カーテンなど



洗濯できないもの(例)

● F の取り扱い絵表示があるもの

● 芯地を多く使っており、型くずれするもの
ネクタイ、ジャケット、スーツなど

● 水につけるだけで著しい収縮や変色、表面変化を起こす
恐れのある素材や型くずれしやすいもの
レーヨン、キュプラ及びその混紡品、絹、ウールなどの
中で強撚糸使いの生地、ジョーゼット、クレープ、ちり
めんなど

● 毛倒れをするもの
ビロードなどのパイル地

● 表面の凹凸などが消えやすいもの
シワ、エンボス、樹脂加工品など

● 皮革、毛皮、装飾品のついたもの

● 和服、和装小物

● 取り扱い絵表示がないもの、素材が不明なもの

● 色落ちしやすいもの

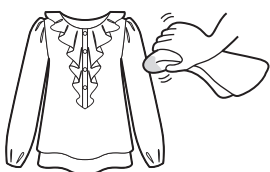
● 防水性のマット、シート、衣類など → P4



洗濯前のチェック

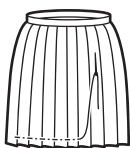
初めて洗う衣類は、色落ちしないか確かめる

- 洗剤液を含ませた白いタオルなどを目立たない部分に強く押しあて、タオルに色移りがないか確認してください。
- スカーフや外国製の衣類には色落ちしやすいものがあります。



毛素材などでプリーツ加工のものは、開かないように糸で留める

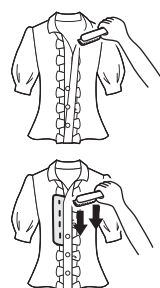
- 糸は乾いてから取ってください。



ボタン・刺しゅうが付いている衣類は裏返す

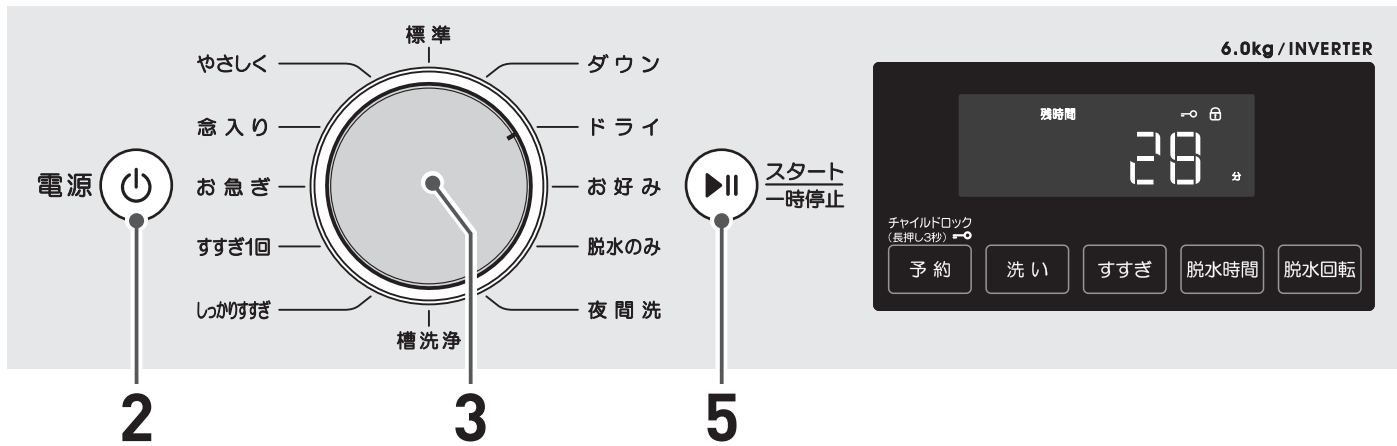
シミや部分汚れがないか確かめる

- シミは裏側にタオルをあて洗剤液をつけ、一定方向にブラッシングしてください。
- ポケット周り・そで口・えり・すその汚れは、洗剤液をつけブラシなどで軽くたたいて落としてください。



カーテンなどの大物以外は、洗い時間を短くする


- 自動設定は、5分になっています。(縮みをおさえるため)
- カーテンのフックは、必ず外してください。



- 1 洗濯物を入れ、ドアを閉める
 - 2 水栓を開け、 電源を入れる
 - 3 ダイヤルを回し、「ドライ」を選ぶ
 - 4 おしゃれ着用 液体中性洗剤を洗剤ケースに入れる
「洗剤・柔軟剤・漂白剤量の目安」→P11
「洗剤の入れかた」→P12
 - 5  スタートする
- ブザーが鳴ったら、運転終了**
水栓を閉めてください。

■洗濯できる量の目安

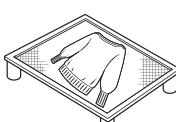



1.5kg以下

 **お知らせ**

- 洗濯終了後、すぐに衣類を取り出してください。長時間放置するとシワや縮みの原因となります。

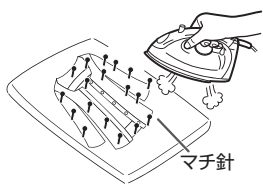
干しかた

風通しの良い日陰に干してください。

<p>ウール、アンゴラ カシミアなどのセーター</p>  <p>形を整え、裏返して平干し</p>	<p>絹、麻などのブラウスやワンピース</p>  <p>ハンガー干し</p>
<p>スカート</p>  <p>型を整えてハンガー干し (伸びやすいものは平干し)</p>	<p>スラックス</p>  <p>折り目を合わせてハンガー干し</p>

縮んだとき

- 1 伸ばしたい寸法に広げてマチ針を打つ
- 2 スチームアイロンを浮かせた状態でスチームをたっぷりかける
- 3 乾くまでそのままにしておく



マチ針

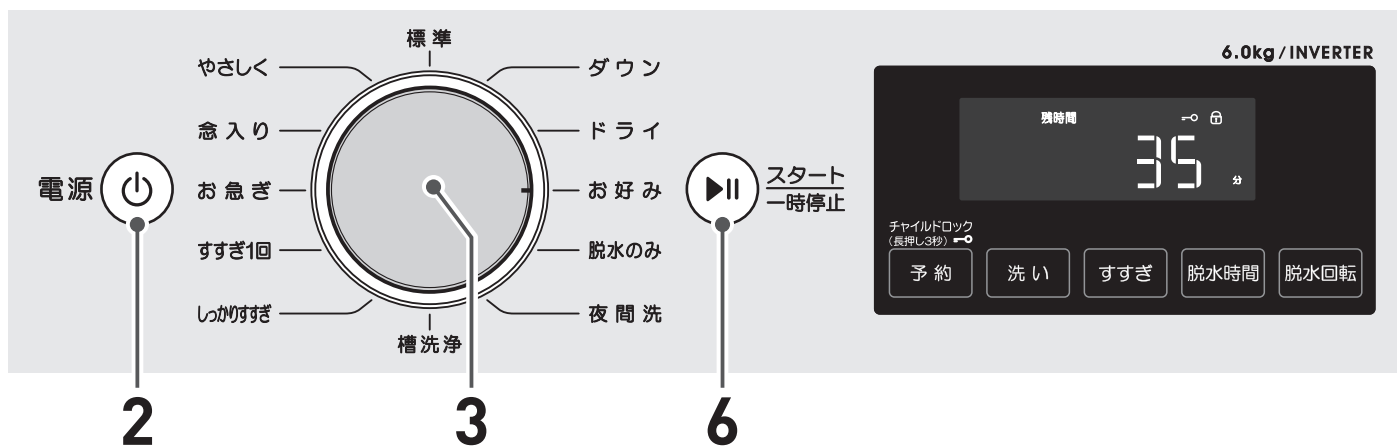
衣類購入時に型紙をとっておくと便利です。

デリケートな衣類の洗濯

お好みの内容で洗濯

お好みコース

自分のお好みの運転内容で洗濯することができます。
次からは「お好み」を選ぶと前回に設定した運転内容で運転することができます。
「予約運転」の設定は記憶できません。



1 洗濯物を入れ、ドアを閉める

2 水栓を開け、 電源を入れる

3 ダイヤルを回し、「お好み」を選ぶ
記憶内容を表示します。変更がなければ **5** へ

4 お好みの時間、すすぎ回数を設定する →P24

必要に応じ、脱水回転数  →P14を設定してください。

5 洗剤を洗剤ケースに入れる
「洗剤・柔軟剤・漂白剤量の目安」 →P11
「洗剤の入れかた」 →P12

6  スタートする

ブザーが鳴ったら、運転終了
水栓を閉めてください。

洗濯できる量の目安

6.0kg以下

購入時の設定

洗 い：15分
すすぎ：2回
脱 水：5分

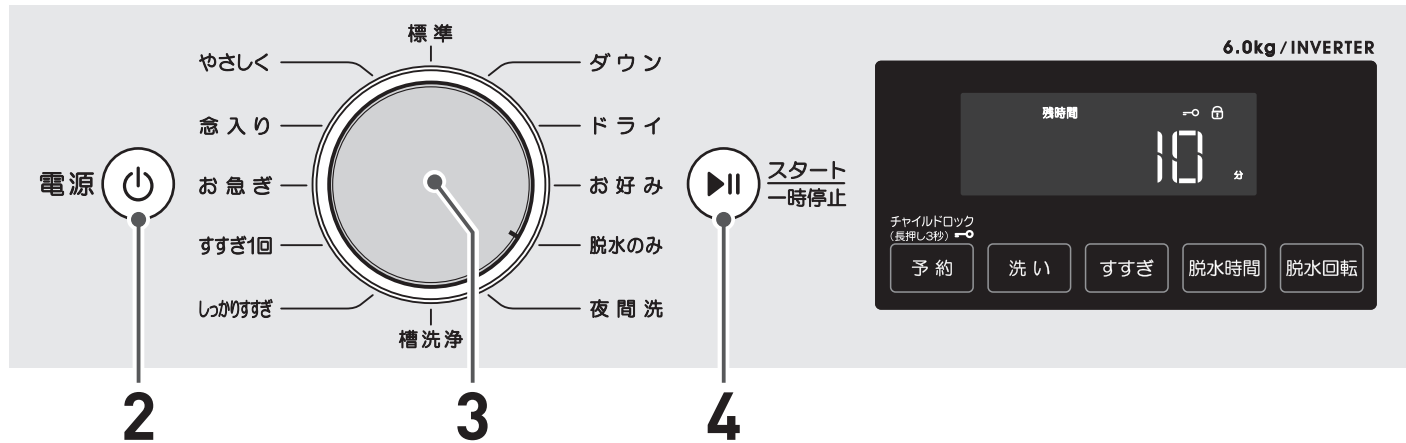


お知らせ

- スタートして約30秒後に前回の内容は消え、新しい内容を記憶します。
- 停電時や電源プラグをコンセントから抜いた場合も記憶しています。

脱水のみをする

【脱水のみコース】 手洗いた衣類などを脱水のみしたいときに



1 洗濯物を均等に入れ、ドアを閉める

2  電源を入れる

3 ダイアルを回し、「脱水のみ」を選ぶ

必要に応じ、脱水回転数  → P14 を設定してください。

4  スタートする

ブザーが鳴ったら、運転終了


■洗濯できる量の目安

6.0kg以下

お好みの内容で洗濯・脱水のみをする

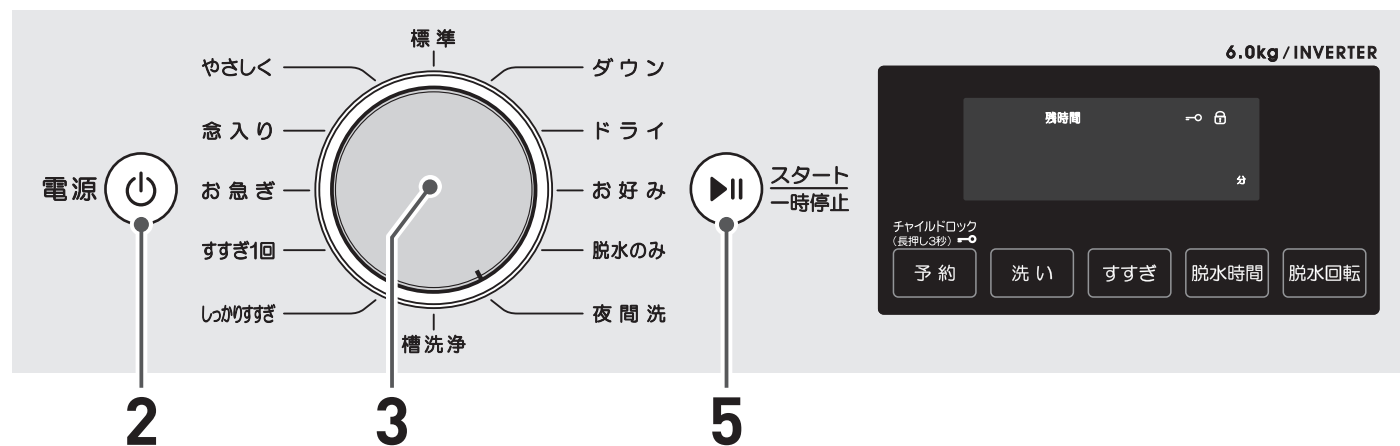


お知らせ

-  を表示したときは、洗濯物がからまっている場合があります。ほぐして入れ直してください。

夜間に洗濯する

● **夜間洗コース** ● 脱水時のドラムの回転数を下げて運転します。夜間のお洗濯に適しています。



1 洗濯物を入れ、ドアを閉める

2 水栓を開け、 電源を入れる

3 ダイヤルを回し、「夜間洗」を選ぶ

4 洗剤を洗剤ケースに入れる
 「洗剤・柔軟剤・漂白剤量の目安」→P11
 「洗剤の入れかた」→P12

5  スタートする

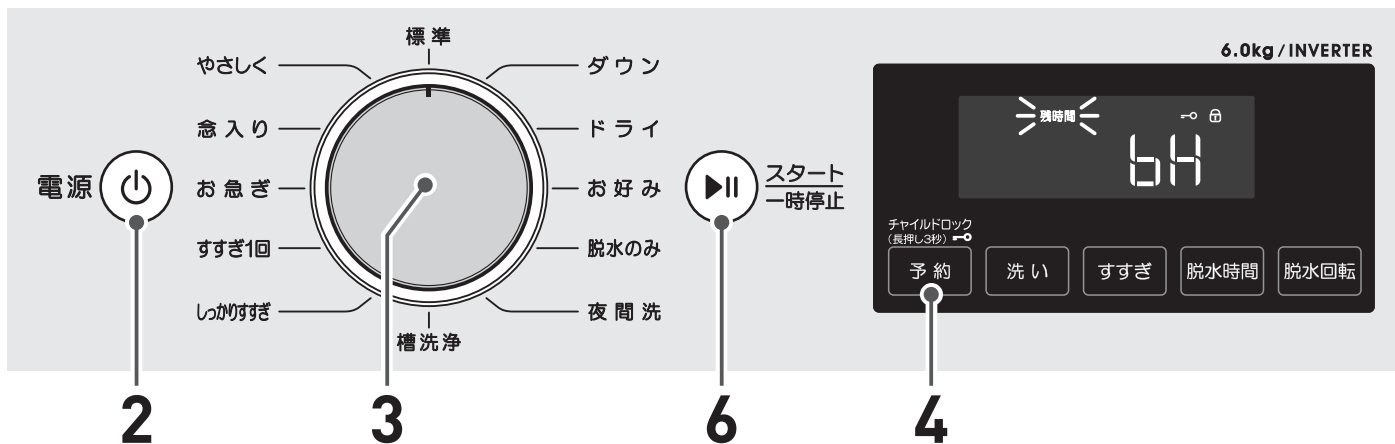
ブザーが鳴ったら、運転終了
 水栓を閉めてください。

■洗濯できる量の目安

6.0kg以下

予約運転をする

「標準」「やさしく」「念入り」「お急ぎ」「お好み」コースは、運転終了時間を設定することができます。
(その他のコースは設定できません。)



1 洗濯物を入れ、ドアを閉める

2 水栓を開け、 電源を入れる

3 ダイヤルを回し、コースを選ぶ

必要に応じ、脱水回転数  → P14 を設定してください。

4 を押し、運転終了時間を設定する

2時間～24時間までを
1時間単位で予約できます。

(例)6時間後に終了させる場合

 残り時間
6H

5 洗剤を洗剤ケースに入れる

「洗剤・柔軟剤・漂白剤量の目安」→P11
「洗剤の入れかた」→P12

6 スタートする

ブザーが鳴ったら、運転終了
水栓を閉めてください。

お願い

- 水栓からの水もれがないか確認してください。
- 色移りしやすい衣類は、一緒に洗濯しないでください。
- 衣類のシワ付きや色移り防止のため、運転終了後、すぐに干してください。

粉せっけん

固まる場合があるので、使わないでください。

柔軟剤

予約運転時は長時間放置するため、衣類の上にこぼした場合は、水洗いしてください。落ちないときは、洗剤をつけてもみ洗いしてください。シミ・色落ち・傷みの原因となります。

漂白剤

酸素系をお使いください。塩素系は、変色や損傷の原因となるため、使わないでください。

予約待機中の 運転内容の確認	 を押す
予約の取り消し	電源を切る
予約の変更	電源を切り、設定し直す



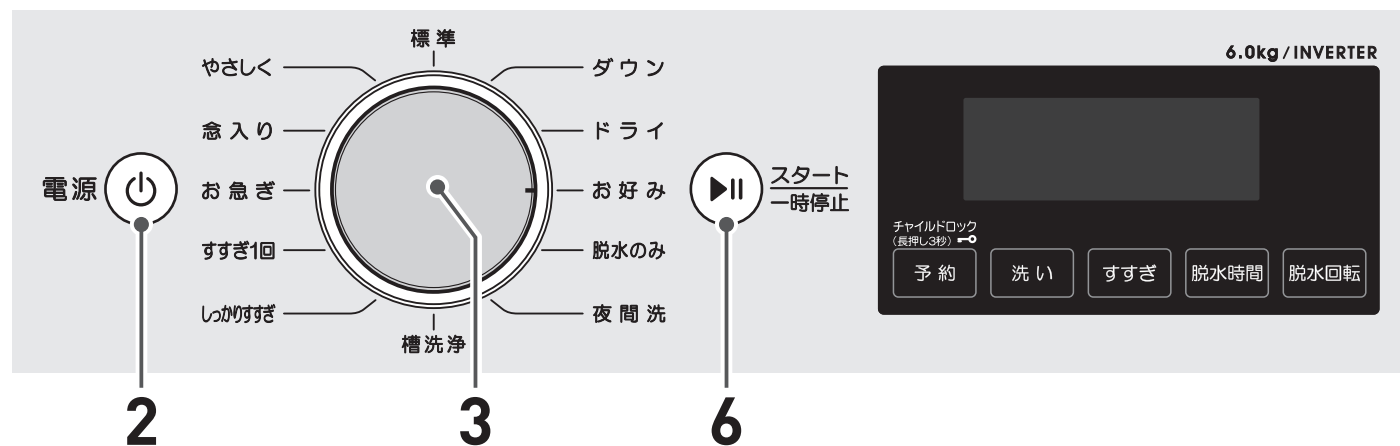
お知らせ

- 電源を切ると予約は取り消されますが、元の電源が切れたとき(停電や電源プラグがコンセントから抜けたときなど)は、電源の復帰後、自動的に運転を再開します。
- 給水・排水条件、衣類の片寄りなどにより、設定した終了時間が前後することがあります。

夜間に洗濯する・予約運転をする

運転内容を変更する

各コースの時間やすすぎ回数などの運転内容を変更したり、「洗い」「すすぎ」「脱水」の行程を組み合わせた運転内容を設定することができます。ただし、「お好み」コース以外のコースでは、変更した内容は記憶しません。運転終了後は、元の設定内容に戻ります。



1 洗濯物を入れ、ドアを閉める

2 水栓を開け、 電源を入れる

3 ダイヤルを回し、コースを選ぶ

4 お好みの時間、すすぎ回数を設定する

必要に応じ、脱水回転数  → P14 を設定してください。

5 洗剤を洗剤ケースに入れる

「洗剤・柔軟剤・漂白剤量の目安」 → P11
「洗剤の入れかた」 → P12

6  スタートする

ブザーが鳴ったら、運転終了
水栓を閉めてください。

■洗濯できる量の目安

6.0kg以下



お知らせ

- 変更した内容は記憶しません。記憶させたいときは、「お好み」コースをご利用ください。

運転内容の変更

- コースによって変更できる内容が異なります。▶P14
- スタート後は運転内容を変更することはできません。

洗い時間	すすぎ回数	脱水時間と脱水回転数	
洗い を押す	すすぎ を押す	脱水時間 を押す	脱水回転 を押す
洗うもの(例)		脱水するもの(例)	
10分 ↓ 25分 普通汚れもの	2回	4分 ↓ 7分 普通の洗濯物	800回転
26分 ↓ 90分 汚れのひどいもの	3回	8分 ↓ 9分 厚物	1000回転
0 (消灯) 洗いなし	4回	0 (消灯) 脱水なし	—
1分 ↓ 9分 汚れの少ないもの	5回	1分 シフに なりやすいもの	400回転
	6回	2分 ↓ 3分 化繊	600回転
	0回 (消灯)		
	1回		

行程の組み合わせ

- それぞれ1と2の操作を行ってください。

洗いのみ 洗濯水は残りません。	洗い→すすぎ 洗濯水は残りません。	すすぎのみ 洗濯水は残りません。	洗い→脱水	すすぎ→脱水	排水のみ
1 運転する行程のボタンを押す…設定したい時間・回数になるまで繰り返し押ししてください					ダイヤルを回し「脱水のみ」を選ぶ
洗い を押す	洗い すすぎ を押す	すすぎ を押す	洗い 脱水時間 を押す	すすぎ 脱水時間 を押す	▶▶ スタートする
2 運転しない行程のボタンを押す…設定なし(消灯)になるまで繰り返し押ししてください					ドラムが回りはじめたら、途中で
すすぎ 脱水時間 を押す	脱水時間 を押す	洗い 脱水時間 を押す	すすぎ を押す	洗い を押す	▶▶ 一時停止する
					ドアロックが解除したら、
					⏻ 電源を切る

運転内容を変更する

こんなときは

のりづけする

■のりづけできる洗濯物



1.5kg以下

■使用できるのり


洗濯機用の化学合成のり(酢酸ビニール系)

- 上記以外は故障の原因になる恐れがあるため、使わないでください。

■のりの量は、容器に表示されている分量を目安にしてください。

- 1 のりを1L程度の水で薄め、ドラムに入れる
- 2 洗濯物を入れ、ドアを閉める
- 3 水栓を開け、 電源を入れる
- 4 ダイヤルを回し、「お急ぎ」を選ぶ
- 5 「すすぎ」なし・「脱水時間」1分を設定する → P24
- 6  スタートする
- 7 洗濯終了後、できるだけ早く洗濯物を取り出す

のりづけ後はドラムを洗ってください
のりが残っていると、故障の原因となります。

- 1 洗濯物を取り出した後、電源を入れ、ダイヤルを回し、「お急ぎ」を選ぶ
- 2 「すすぎ」なし・「脱水時間」1分を設定する → P24
- 3 ドアを閉め、 スタートする
運転終了後、水栓を閉めてください。

終了ブザー音と操作音を消す

運転開始時に  を約4秒間押し続ける




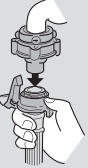



「ピー」となり、設定が完了すると、その後の運転では終了ブザー音と操作音が鳴りません。

※ただし運転終了後は元に戻ります。



凍結する恐れがある

凍結防止方法

給水ホース・ドラム内の水を抜く

- 1 水栓を閉め、ドアを閉める
- 2  電源を入れ、ダイヤルを回し、「標準」を選ぶ
- 3  スタートし、約30秒後に、 電源を切る
給水ホース内の水を抜き、水圧を下げるためです。
- 4 給水ホースの水栓側を外し、バケツなどでホースから出る水を受ける 
- 5  電源を入れ、ダイヤルを回し、「脱水のみ」を選び、「脱水時間」1分を設定する → P24
- 6  スタートする
約30秒後に、 電源を切る
ドラム内の水を排水するためです。

凍結したときは…

- 1 給水ホースの接続部を熱い蒸しタオルで包む 
蒸しタオルで包む
- 2 水栓を閉め、給水ホースを外し、お湯(50℃未満)につける 
- 3 約2Lのお湯(50℃未満)をドラム内に入れ、約10分間放置する
- 4 給水ホースをつないで水栓を開け、次の内容を確認する
 - 手でドラムが回せるか
 - 運転して給水・排水するか

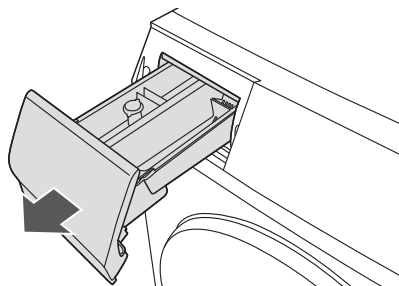
お手入れ

必要に応じて

洗剤ケース

1 手前に止まるまで引き出し、斜め上に持ち上げて外し、水洗いする

2 斜め上からはめて、まっすぐ押し込む



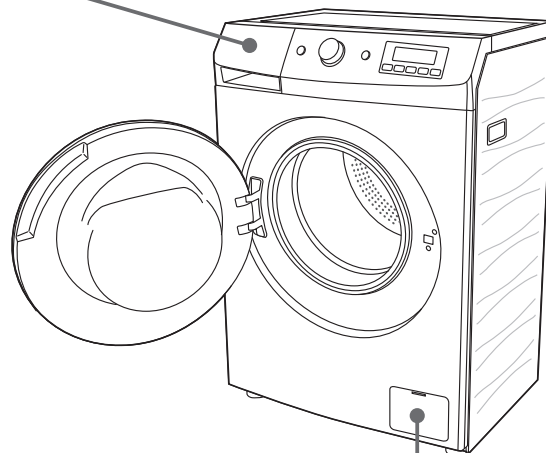
お願い

- 運転中にお手入れをしないでください。
- 洗剤ケース内のキャップは必ず取り付けてください。



お知らせ

- 「洗剤ケース」を外したまま、運転をしないでください。水もれの原因となります。
- 運転終了後、容器内をセルフクリーニングした水が残っていることがあります。



週一回程度

排水フィルター

お願い

- 糸くずなどがたまったまま運転すると排水性能が低下します。
- 運転中やドラム、排水ホース内に残水がある場合は、排水フィルターを外さないでください。**F8E** **F9E** を表示した場合は、ドラム内に水が残っている可能性があり、排水フィルターを外すと多量の水が出る恐れがありますので、ご注意ください。

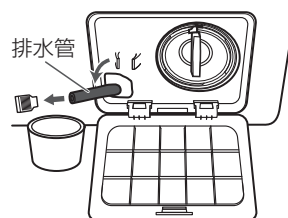
準備 排水フィルターを外す前に必ず「脱水のみ」の運転を1分行い、排水する。

1 マイナスドライバーまたは硬貨を排水フィルターカバーの上部中央にある穴に押し込み、斜め下に引いて、排水フィルターカバーを開ける



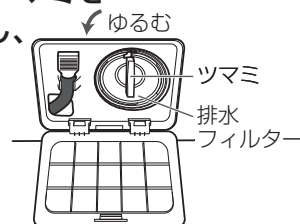
2 残水を受ける水受けを準備し、排水管のふたを外し、排水管内の残水を受ける

水が出なくなったら、排水管にふたをして、元の位置に戻してください。

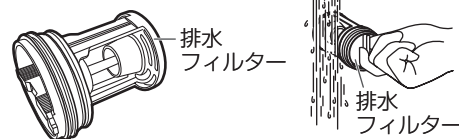


3 排水フィルターのツマミを左(反時計回り)に回し、手前に引き出す

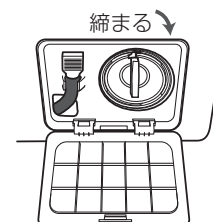
少量の水が出る場合があります。



4 排水フィルターの汚れを水で洗い流す



5 排水フィルターを本体へ戻し、ツマミを右(時計回り)に回してしっかりと締め、排水フィルターカバーを閉める



必要に応じて

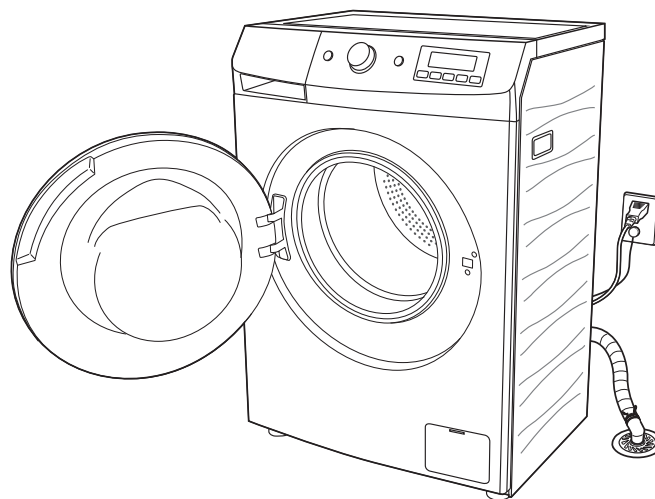
本体

水滴、糸くず、汚れがついたら…

- 水、またはぬるま湯で湿らせたやわらかい布で拭いてください。汚れがひどい場合は、台所用中性洗剤か石けん水をお使いください。
- 住宅用合成洗剤(マジックリンなど)・クレンザー・ベンジン・シンナーなどで拭かないでください。プラスチック部品を傷めます。
- 化学ぞうきんは、その注意書に従ってください。

洗剤、柔軟剤がついたら…

ドアなどのプラスチック部分に洗剤・柔軟剤がついたら、水、またはぬるま湯を含ませたやわらかい布ですぐに拭き取ってください。放置するとプラスチック部品が割れる原因となります。



必要に応じて

給水口

給水口にゴミがたまると、水の出かたが悪くなります。

1 水栓を閉め、 電源を入れる

2 ダイヤルを回し、「標準」を選ぶ

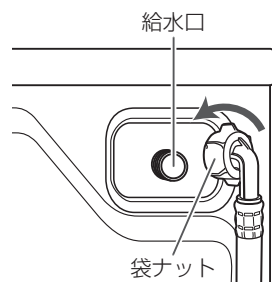
3  スタートする

給水ホース内の水を抜き、水圧を下げて水の飛び散りを防ぐためです。

4 約30秒後、 一時停止する

5 ドアロック解除後、 電源を切る

6 袋ナットをゆるめて給水ホースを外し、給水口内のゴミを歯ブラシなどで取り除く

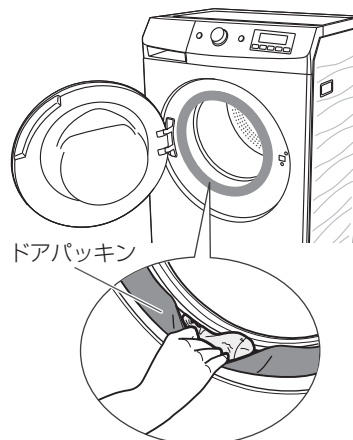


7 袋ナットを傾きのないように確実に締め付ける

毎回

ドア・ドアパッキン

水滴・糸くずや汚れを拭いてください。
糸くずなどがたまると水もれする恐れがあります。



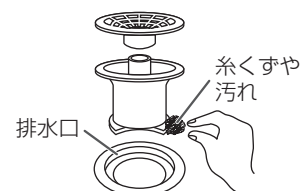
ご注意

ドアパッキンの下に洗濯物が入り込んでいる場合があります。

月1回程度

排水口

排水口には糸くずや汚れがたまりやすいため、定期的に糸くずなどを、取り除いてください。放置すると臭いの原因、排水できない原因となります。



お手入れ

お手入れ

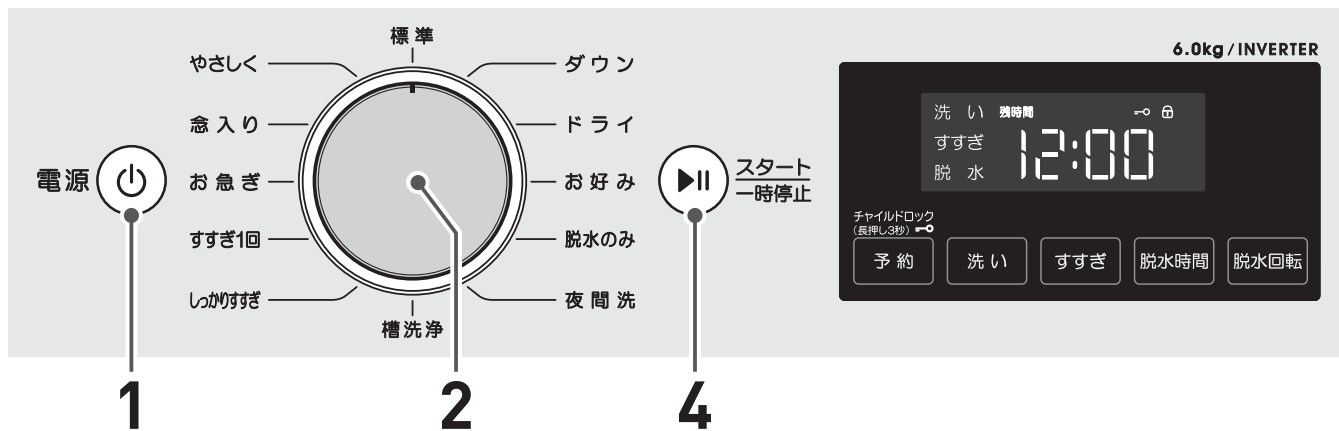
必要に応じて

ドラム

石けんカス・黒カビ	さび
<p>石けんカス・黒カビを防ぐために…</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 長期間のご使用で、石けんカス（黒いもやもやとしたもの）が発生し、洗濯物につくことがあります。洗剤の入れすぎや溶かし不足の状態洗濯を繰り返すと石けんカスを発生させ、衣類を汚す原因となります。 <p>石けんカス・黒カビが発生したら…</p> <p>「槽洗浄」コースを運転してください。</p>	<p>さびを防ぐために…</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 赤さびの混じった水やヘアピンなど、さびやすいものを入れないでください。 ● 水を入れたまま長時間放置しないでください。 <p>さびがいたら…</p> <ul style="list-style-type: none"> ● やわらかい布かスポンジに、市販のクリームクレンザーをつけてさびを拭き取ってください。 ※金属たわしなどは、ドラムを傷めるので使わないでください。

槽洗浄コース

市販の洗濯槽クリーナーを使用する例です。



1 水栓を開け、電源を入れる

洗濯物はいれしないでください。

2 ダイヤルを回し、「槽洗浄」を選ぶ

3 洗濯槽クリーナーを直接ドラム内に流し込み、ドアを閉める

使用量は洗濯槽クリーナーの説明書に従ってください。

4 スタートする

洗濯槽クリーナーを混ぜるために数分かくはんし、その後定期的にドラムが回転します。

ブザーが鳴ったら、運転終了

水栓を閉め、排水フィルターを掃除してください。

所要時間

約12時間

運転前

- 刺激臭がします。換気を十分にしてください。
- 洗濯槽クリーナーの説明書をよくお読みください。
- 排水フィルターが掃除されていることを確認してください。
- ゴム手袋をして肌を保護してください。

運転後

- 浮き出た石けんカスは拭き取ってください。
- 排水フィルターを掃除してください。

ご注意

24時間以上、洗浄液を入れたまま放置しないでください。故障の原因となります。



お知らせ

- 運転内容は変更できません。

据え付け

据え付けはお買い上げの販売店または専門業者にご依頼ください。

P31につづく →

この据え付けかたどおりに設置・取り付けをしないと事故・損害を生じてても当社は一切責任を負えません。

据え付け前に、電源プラグをコンセントに差し込まないでください。

据え付け後は、必ず試運転をして、水もれや異常音が発生しないことを確認してください。



1

据え付け場所の確認

警告



浴室や風雨にさらされる場所、湿気が多い場所には据え付けない
感電・漏電火災の原因となります。

お願い

排水口には、糸くずや汚れがたまりやすく、放置すると臭いの原因、排水できない原因となります。据え付け前に排水口の掃除をしてください。

次のような場所には、設置しないでください。

- 直射日光のあたる場所
プラスチック部品の変色・変形の原因となります。
- 冬期に凍結の恐れのある場所
- 平らでない床・弱い床・凹凸な床の上
振動や騒音が大きくなります。床が弱いときはお買い上げの販売店にご相談ください。
- 高い置台の上
底部と床の隙間から、お子様などが手を入れ、けがをする原因となります。

しっかりした水平な床に据え付ける

傾斜した床や弱い床、不安定な台の上は振動や騒音が大きくなります。

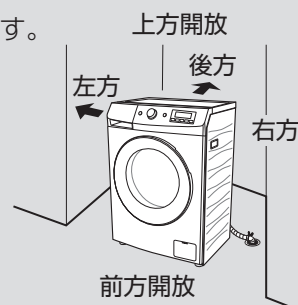
テレビ・ラジオなどの家電製品に近づけない
画像の乱れ・雑音の原因となります。

包装用台座は、据え付け台として使わない
本体故障の原因となります。

本体は前方や上方を開放して、壁から表の寸法以上離してください。

異常な振動や音を防ぐためです。

場所	離隔距離(cm)
左方	※1
右方	※1
後方	5
下方	0



※排水ホース接続側は、壁から8cm以上
真下排水パイプを使用した場合は、排水ホース側は壁から15cm以上

洗濯機トレーの使用をおすすめします。

気温と水温の差が大きいと本体の内側に結露(露つき)が生じます。この結露や万が一の水はねで床面をぬらすことを防止するためです。



お手入れ

据え付け

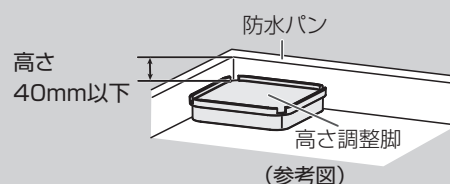
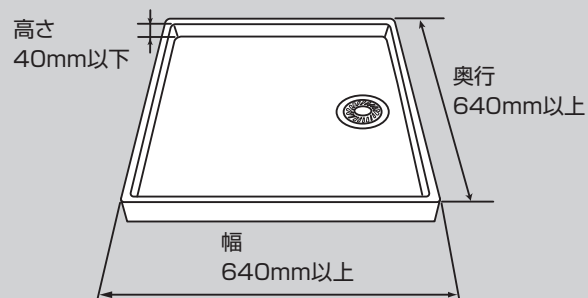
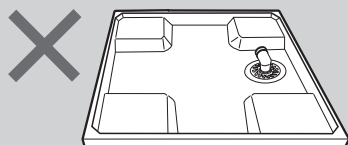
据え付け

据え付けはお買い上げの販売店または専門業者にご依頼ください。

■防水パンのサイズを確認してください

外寸法が幅640mm×奥行640mm以上が必要です。フチの高さが40mm以上の場合、本体を防水パンの後方に設置するか、または高さ調整脚(市販品)を使用し、排水フィルターカバーを開けることができるようにしてください。

※四隅が高くなっている防水パンは使用できません。



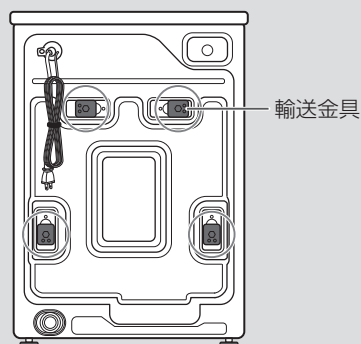
2

輸送金具の取り外し

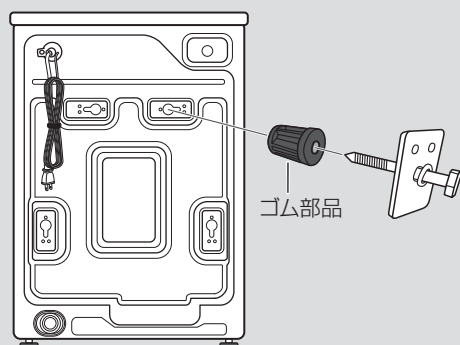
輸送時に内部機構を保護していた4本の輸送金具をスパナ(付属品)で必ず外してください。輸送金具がついたまま運転すると異常振動や故障の原因になります。

お願い 輸送金具を外した後は、本体を倒さないでください。

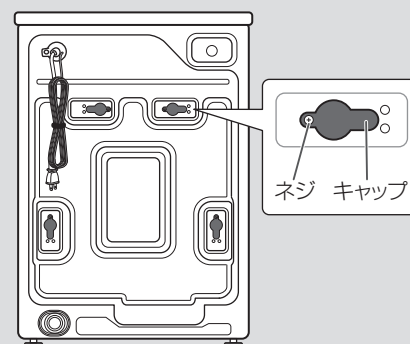
1 付属のスパナで輸送金具(背面4カ所)のボルトをゆるめ、後方に抜き取る



2 輸送金具のゴム部品を揺らしながら後方に抜き取る



3 付属のキャップを背面4カ所の開口部にそれぞれはめ込み、付属のネジで止める



お知らせ

- 外した輸送金具、付属のスパナは転居などの本体輸送の際に必要です。必ず保管してください。
- 本体を輸送の際は、逆の手順で必ず輸送金具を取り付けてください。(取り付けは、ドラム槽を背面側に押し付けながらボルトをセットしてください。)

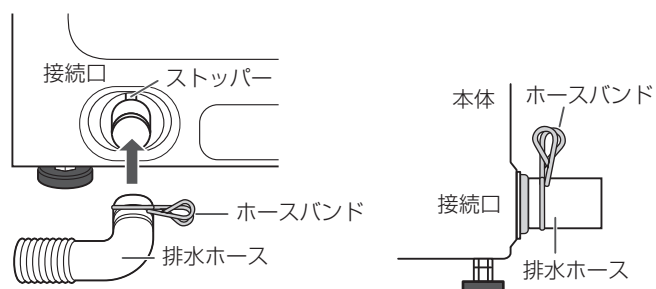
3

排水ホースの接続

① 排水ホースを取り付ける

排水ホースの取り付けは、確実に行ってください。正しく取り付けないと、使用中に排水ホースが抜け、水もれの原因となります。また接続口から水が出ることもあるため、タオルなどを用意してください。工場での性能テスト時の残水で故障や不良ではありません。

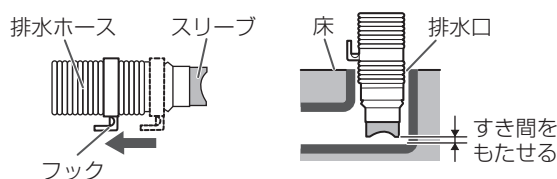
排水ホースを接続口の凸状のストッパーに当たる位置までしっかり差し込み、ホースバンドで確実に固定する



② 排水ホースを排水口に差し込む

フックをずらし、排水口に差し込む

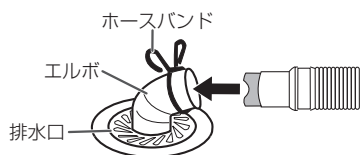
スリーブは、排水ホースの先端がふさがれて排水が悪くならないようにすき間をもたせるためのものです。必ず取り付けをご使用ください。



排水ホースは、排水時の水の力や振動などで動く場合があるため、排水口にしっかり差し込み抜けないことを確認してください。

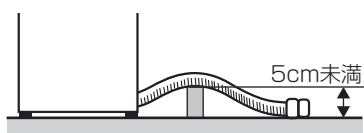
排水口がエルボの場合

排水ホースの先端部をエルボにしっかり差し込み、ホースバンドで確実に固定してください。



ご注意

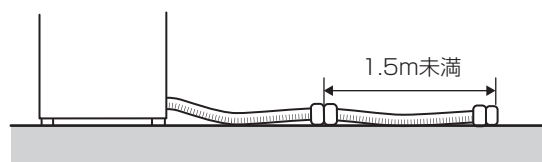
敷居などで排水ホースが高くなると、排水できないことがあります。5cm未満にしてください。



排水ホースを延長する場合

お買い上げの販売店にご相談のうえ、延長用排水ホースをお買い求めください。

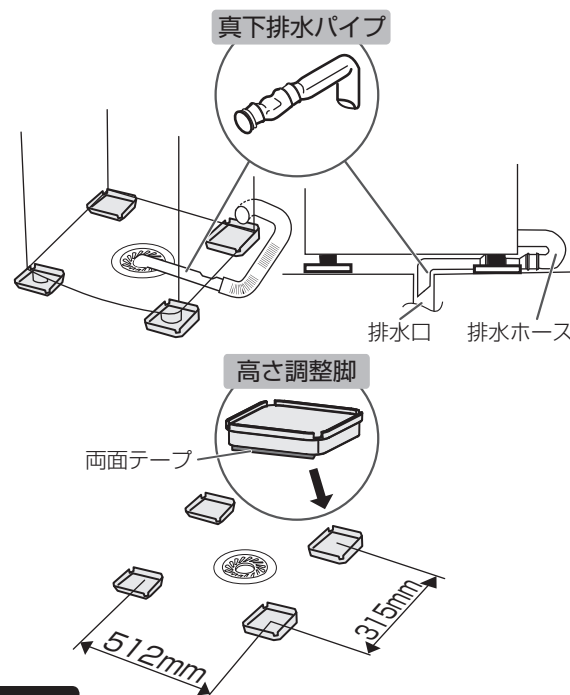
平らな場所で、1.5mまで延長できます。



排水口が本体の下にくる場合

真下排水パイプ(市販品)と、高さ調整脚(市販品)が必要になります。

※お買い上げの販売店にご相談ください。取り付け方法は、それぞれの取扱説明書に従ってください。



ご注意

- 必ず高さ調整脚を敷いてください。洗濯機が真下排水パイプに乗り上げて異常振動したり、破れて水もれする恐れがあります。
- 洗濯パンのエルボがある場合は、エルボを取り外して真下排水パイプをご使用ください。



お知らせ

- 排水ホースを本体や脚で押し潰さないでください。
- 排水口から外れないよう、しっかり接続してください。水が床へ流れる原因となります。
- 排水ホースが鋭利な角に触れないようにしてください。ホースに穴が開く原因となります。
- 本体下部の内部には絶対触れないでください。けがの原因となります。

据え付け

据え付けはお買い上げの販売店または専門業者にご依頼ください。

4

マジックつぎ手と給水ホースの取り付け

- 給水ホース・マジックつぎ手は、付属品または当社専用の新品のものを使用してください。
- 水栓にはマジックつぎ手能用のものと思えないものがありますので、ご注意ください。
- 給水ホースを接続後、水栓を開け、マジックつぎ手や給水口から水もれがないか確認してください。

1 水栓形状を確認する

横水栓	角口水栓	オートストッパー水栓(洗濯機用)
付属のマジックつぎ手を取り付けてください。 	直接、給水ホースの取り付けができます。 付属のマジックつぎ手は使用しません。 	直接、給水ホースの取り付けができます。 付属のマジックつぎ手は使用しません。
→ 2		→ 3

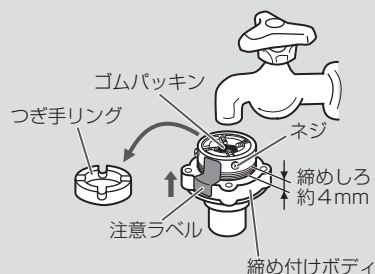
万能ホーム水栓	自在水栓	カップリング横水栓
取りはずす	ここから水もれの恐れがあります	取りはずす
市販の給水栓ジョイントを取り付けてください。 		
詳しくは、お買い上げの販売店にご相談ください。		
①②③を使用 	①③を使用 	③を使用

水栓が合わないときは、お買い上げの販売店または水道工事店にご相談ください。

2 マジックつぎ手を取り付ける

1 ネジ(4本)をゆるめ、マジックつぎ手のゴムパッキンを水栓の先端に垂直に押し当てる

- 水栓の径が大きいときは、つぎ手リングを外してください。
- 注意ラベルは、締め付けボディをゆるめた状態で貼ってあります。水栓にマジックつぎ手をネジで締め付けるまでは、はがさないでください。

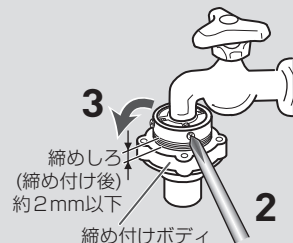


2 水栓の先端がマジックつぎ手の中心になるようにネジを均等にしっかり締め付ける

壁側になるネジは前もって調整しておくとう便利です。

3 注意ラベルをはがし、締め付けボディを矢印方向へ回して、締めしろが約2mm以下になるまで強く締め付ける

強く締め付けないと水もれする恐れがあります。



ご注意

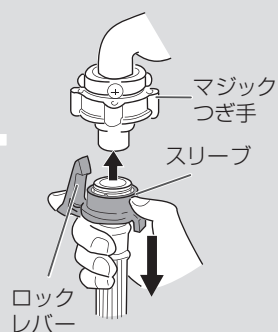
- 取り付けかた・転居の際の付け換え・長期間の使用でゆるみが生じたなどで、水もれする場合
→ 1 図のように締めしろが約4mmになるように締め付けボディをゆるめてから、取り付け直してください。
- パッキンに蛇口の形が付いていたり、劣化している場合
→ マジックつぎ手を取り換えてください。転居や取り付け直したときは、特にご注意ください。
- ゆるみ・ぐらつき・傾きがないか、確認してください。
- 今までお使いのマジックつぎ手があっても、必ず新品と取り換えてください。

3 給水ホースを取り付ける

水栓側

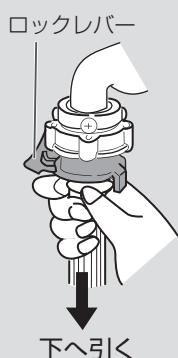
1 スリーブを引き下げたままマジックつぎ手に差し込む

2 スリーブをはなし、「パチン」と音がするまで差し込む



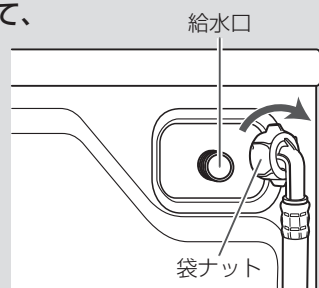
3 ロックレバーがマジックつぎ手のツバにかかっているのを確認した後、ホースを下へ引き、完全に取り付けができていないか確認する

ロックレバーが本体に接触しない位置で取り付けてください。水もれの原因となります。



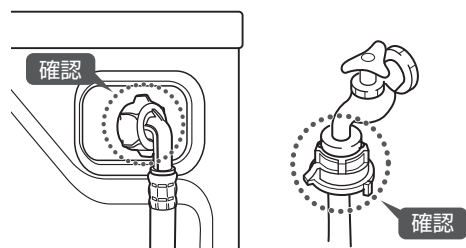
本体側

袋ナットを給水口に押し当て、傾きのないように確実に締め付ける



ご注意

- 転居などで取り付け直したときは、特にご注意ください。
- 給水ホースを接続後、水栓を開け、給水ホースの接続部から水もれがないか確認してください。
- 運転中に本体締め付け部に力がかかり、ゆるまないように給水ホースを処理してください。





給水ホースを外す場合

水栓を閉めるだけでは水が飛び散りますので、次の手順を必ずお守りください。

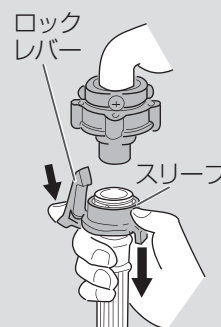
1 水栓を閉め、 電源を入れる

2 ダイヤルを回し、「標準」を選ぶ

3  スタートし、約30秒後に、 電源を切る
給水ホース内の水を抜き、水圧を下げるためです。

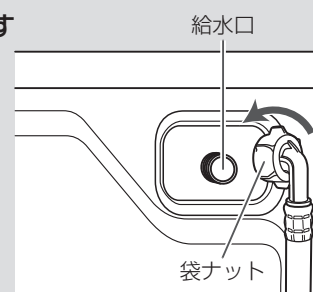
4 **水栓側**

ロックレバーを起こしてマジックつぎ手のツバから外れた状態にしたままでスリーブを引き下げる



本体側

袋ナットをゆるめて外す



給水ホースを延長する場合

お買い上げの販売店にご相談のうえ、延長用給水ホースをお買い求めください。

据え付け

据え付けはお買い上げの販売店または専門業者にご依頼ください。

5

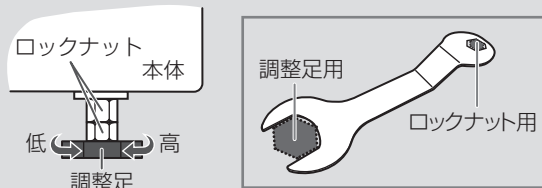
水平の確認と調整

設置場所・設置面の状態により、本体が水平に置けない場合があります。次の説明をお読みのうえ、ガタつきをなくし、水平設置を確認してください。

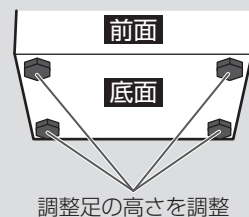
ご注意 水平に設置できていないと本体の移動・異常振動・騒音・故障の原因となります。必ず水平になるよう調整してください。

1 ガタつきがないように調整足(4カ所)の高さを調整する

本体を傾け、調整足を浮かして調整してください。

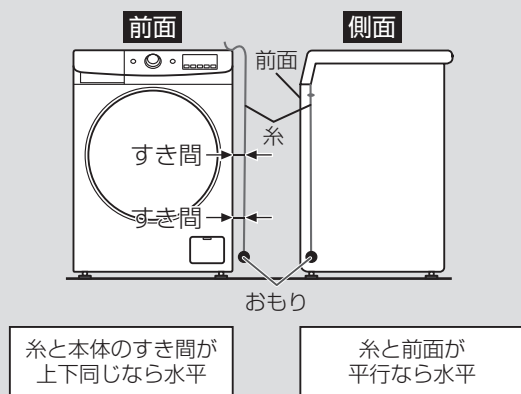


3 水平度に応じ、調整足(4カ所)で調整する



2 水準器で水平度を確認する

水準器がない場合は、おもりを付けた糸を図のように下げ、前面と側面の水平度を確認してください。



4 本体の対角(右前と左後、または左前と右後)を押さえて、ガタつきがないか確認する



5 調整が終わったら、ロックナットを回してしっかり締めつける

6

アース・電源

警告

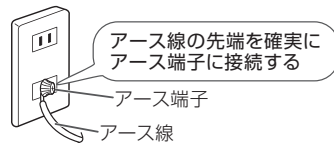


アース線を実際に取り付ける

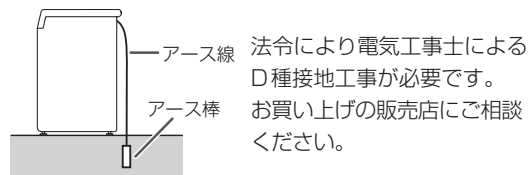
故障や漏電による感電の原因となります。

- 漏電ブレーカーの取り付けをおすすめします。詳しくはお買い上げの販売店、または電気工事店にご相談ください。
- アースの付け外しは、必ず電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。
- 設置場所の変更や転居の際にも、必ずアースを取り付けてください。

コンセントにアース端子がある場合



コンセントにアース端子がない場合



お願い

ガス管、電話線や避雷針、水道管には接続しないでください。(法令などで禁止されています。)

7

試運転

- ドラム内には、何も入れないで次の手順で試運転をしてください。
- 水もれ・給排水の不具合・異常な音・本体のガタつき・揺れのないことを確認してください。

1 水栓を開け、 電源を入れる

2 ダイヤルを回し、「お急ぎ」を選ぶ

3 「すすぎ」なしを設定する → P24

4 ドアを閉め、 スタートする

- 洗いの間に、水もれがないことを確認する。
- 脱水の間に、異常音・振動がないことを確認する。
- 運転終了までにその他エラーなどの異常がないことを確認する。

▼
ブザーが鳴ったら、運転終了
水栓を閉めてください。

運転中に確認してください

- 異常な音、ガタつき、揺れはでていませんか。設置状態にガタつきはありませんか。
- 水もれはありませんか。給水ホース、排水ホースの接続部から水滴がにじんだりしていませんか。

異常時には、エラー表示とブザーでお知らせします。

F8E1

給水しない

給水ホースが接続され、水栓が開いていますか。

F9E1



排水しない

- 排水ホースが途中で高く持ち上がっていませんか。
- 排水口がゴミなどで詰まったり、ふさがれたりしていませんか。

エラーの原因を取り除き、スタートすると運転を継続します。

故障かな?と思ったら





下記の症状は故障ではありません。

症 状	確認してください
運転しない	<ul style="list-style-type: none"> ● 電源プラグをコンセントにしっかり差し込んでいますか。 ● 電源が入っていますか。 ● 「スタート/一時停止」を押しましたか。 ● ドアが閉まっていますか。 ● 停電していませんか。 ● ご家庭の電源ヒューズ・ブレーカーが切れていませんか。 ● 予約中ではないですか。
水量が少ない(水位が低い)	ドラム式は少ない水で洗濯できるのが特長です。異常ではありません。
洗濯の途中なのに 運転が止まってしまった	<ul style="list-style-type: none"> ● ドアが閉まっていますか。 ● 脱水時にドラムの中で洗濯物が片寄っていませんか。 ● お好み設定方法を間違えていませんか。 ● 槽洗浄中ではありませんか。(11時間つけおきをします) ● 以上の原因でないときは、「こんな表示がでたら」➡P39をご確認のうえ、お買い上げの販売店にご相談ください。
電源を入れただけで、運転が始まった	運転途中で停電したり、電源プラグがコンセントから抜けた時は運転内容を記憶しています。 ➡電源が復帰すると、自動的に運転を再開します。
スタートしても給水しない	水栓が開いていますか。
途中で給水する	<ul style="list-style-type: none"> ● 洗濯物を後から追加していませんか。 ● 水位が下がると、自動的に水を補給します。 ● 洗いはじめは給水しながら洗濯します。
ドアが開かない	電源「入」の状態を表示を確認してください。 ●  と、  が点灯…チャイルドロックが設定されています。 ➡チャイルドロックを解除してください。➡P6
操作ができない	チャイルドロックを設定していませんか。 チャイルドロック設定中は、電源の「入」「切」、チャイルドロックの解除以外の操作ができなくなります。 ➡チャイルドロックを解除してください。➡P6
<ul style="list-style-type: none"> ● 洗剤ケースに柔軟剤が残る ● 柔軟剤が効かない 	<ul style="list-style-type: none"> ● 洗剤ケースに柔軟剤がこびりついていませんか。➡P27 ● 柔軟剤によっては流れにくいものがあります。2倍の水でうすめ、よく混ぜてから、洗剤ケースに入れてください。 ● サイフォン構造のため薄い液や水が残ることがありますが、異常ではありません。 ● 柔軟剤投入部のキャップ位置をこえていませんか。キャップ位置をこえると、すぐに流れ出てしまいます。

運
転
動
作

症 状		確認してください
時間	<ul style="list-style-type: none"> ● 洗濯時間が長い ● 残時間表示が途中で変わる 	<ul style="list-style-type: none"> ● 所要時間は、給水量毎分 15 L で計算しています。15 L 以下であれば、長くなります。 ● 脱水中のアンバランス修正により、時間が長くなることがあります。 ● 排水状態が悪くなっていませんか。 ● 洗剤の入れすぎで泡が大量に発生すると、脱水に時間がかかり、長くなる場合があります。 ● 所要時間は、水道水圧・排水・脱水状態により変わることがあります。
音	脱水時に異常音がする	<ul style="list-style-type: none"> ● 電源コードやアース線が本体に接触していませんか。 ● 輸送金具を取り外しましたか。➡P31 ● 本体の設置が正しく行われていますか。➡P35
臭い	異臭がする	<ul style="list-style-type: none"> ● 排水口にたまった汚れの臭いが逆流することがあります。集合住宅などで排水口に臭気防止用トラップがない場合は、本体・洗濯物に臭いがつくことがあります。 →定期的に排水口を掃除してください。➡P28 臭気防止用トラップがない場合は、トラップを設置してください。 ● ドラム内に付着している石けんカス・黒カビなどで臭いが発生する場合があります。 →洗濯槽クリーナーを使用し、「槽洗浄」コースを運転してください。➡P29
その他	据え付け時や初めて使用するとき排水ホース接続口から水が出る	工場での性能テスト時の残水で故障や不良ではありません。

こんな表示がでたら

ディスプレイの表示	症状と考えられる原因	処置方法
	給水しない <ul style="list-style-type: none"> ● 水栓が開いていますか。 ● 給水口の網にゴミなどが詰まっていますか。→P28 ● 凍結していませんか。→P26 ● 断水していませんか。 ● 井戸水を使っていませんか。→P3 	<p>▶▶ を押し、一時停止する</p> <p>▼</p> <p>点検・確認</p> <p>▼</p> <p>▶▶ を押し、再スタートする</p>
	排水しない <ul style="list-style-type: none"> ● 排水ホースを確認してください。→P32 <ul style="list-style-type: none"> ・ 倒し忘れたり、つぶれていませんか。 ・ 途中で高くなっていますか。 ・ 排水口がふさがれていませんか。 ● 排水口(フィルターやトラップ部)に糸くずが詰まっていますか。 	
	脱水しない <ul style="list-style-type: none"> ● 洗濯物が片寄っていませんか。 ● 本体が傾いたり、ガタついていませんか。→P35 ● 輸送金具を取り外しましたか。→P31 	
	ドアロックできない <ul style="list-style-type: none"> ● ドアが開いていませんか。 	

F5E2表示で調べても直らない場合

→ドアロック装置の故障の恐れがあります。

電源プラグをコンセントから抜き、水栓を閉めて早めにお買い上げの販売店に点検・修理を依頼してください。

お願い

上記以外の表示がでた場合は、制御部品の点検や修理が必要です。

電源プラグをコンセントから抜き、水栓を閉めてお買い上げの販売店に点検・修理を依頼してください。

修理サービスについて

(1) 保証書(別添付)

- この製品には、保証書がついています。
保証書は、お買上げの販売店で『販売店名・お買上げ日』などの記入をご確認のうえ、内容をよくお読みの後、大切に保管してください。なお、製品の修理以外の保証はいたしかねます。
保証期間は、お買上げ日より本体1年間です。

(2) 修理を依頼される時

- 保証期間中は
内部機構をさわらずに(保証期間外の場合でも内部はさわらないでください。)電源プラグをコンセントから抜き、水栓を閉め、お買上げの販売店に修理をご依頼ください。
保証書の記録内容により修理いたします。保証書のご提示なき場合、有料修理となることがあります。
- 保証期間が過ぎているときは
お買上げの販売店または株式会社ヤマダ電機「ハーブリラックスお客様相談室」にご相談ください。
修理により使用できる場合は、お客様のご要望により有料修理いたします。
- 保証期間内であっても、お客様の誤使用で故障した場合は、有料修理となります。
- 修理料金の仕組み
修理料金は、次の内容で構成されています。

技術代	診断、修理、調整、点検などの費用です。
部品代	修理により使用した部品および補助材料代です。
出張料	ご依頼により、技術者を派遣する費用です。

(3) 補修用性能部品の保有期間

この電機洗濯機の補修用性能部品(製品の機能を維持するために必要な部品)の保有期間は、製造打切後6年(国内)です。

(4) 外国での保証

この商品を使用できるのは、日本国内のみで、国外では使用できません。また、アフターサービスもできません。

This appliance is designed for domestic use in Japan only and can not be used in any other countries.

No servicing is available outside of Japan.

(5) ご使用中ふだんと変わった状態になりましたら、ただちにご使用を中止し、お買上げの販売店に点検・修理をご依頼ください。

- お客様ご自身での分解・修理は危険です。修理は特殊な技術が必要です。

(6) 修理サービスについてご不明な場合

修理サービスや製品についてのご相談は、お買上げの販売店または株式会社ヤマダ電機「ハーブリラックスお客様相談室」にお問い合わせください。

- ご転居やご贈答品などでお困りの場合は、株式会社ヤマダ電機「ハーブリラックスお客様相談室」にお問い合わせください。

一般家庭用以外の目的でご使用になる場合

理容院、美容院、ホテル、または寮や病院など1日の使用回数が一般家庭に比べて多い場合は、短時間で部品の交換(モータ、軸受などの機構部品)が必要になることがあります。また、耐久年数も減少します。
このようなご使用は、保障期間の対象になりません。お買上げの販売店または株式会社ヤマダ電機「ハーブリラックスお客様相談室」にご相談のうえ、業務用機器をお使いになることをおすすめします。


株式会社ヤマダ電機

長期使用製品安全表示制度に基づく本体表示について

【製造年】本体に西暦年をラベル表示しています。

■本体への表示内容

経年劣化により危害の発生が高まる恐れがあることを注意喚起するために電気用品安全法で義務付けられた右記の表示を本体に行っています。

	設計上の標準使用期間 7年 設計上の標準使用期間を超えてお使いの場合は、経年劣化による発火・けがなどの事故に至るおそれがあります。
---	---

■設計上の標準使用期間とは

- 運転時間や温湿度など、右記の標準的な使用条件に基づく経年劣化に対して、製造した年から安全上支障なく使用することができる標準的な期間です。
- 設計上の標準使用期間は、無償保証期間とは異なります。また、一般的な故障を保証するものではありません。

■経年劣化とは

長期間に渡る使用や放置にともない生ずる劣化をいいます。

- 設置状況や環境、使用頻度が右記の条件と異なる場合、または、本来の使用目的以外でご使用された場合は、設計上の標準使用期間より短い期間で故障したり経年劣化による発火・けがなどの事故に至るおそれがあります。

■標準的な使用条件

標準使用条件：JIS C 9921-4による

区分	項目	条件
環境条件	電圧	100V
	周波数	50Hz/60Hz
	温度	20℃
	湿度	65%
	設置条件	P30～P36ページの記載内容による標準設置
負荷条件	負荷	6.0kg
	コース	標準コース
	給水圧力	0.03～0.8MPa
	給湯・給水	20℃±15℃
使用時間および回数	1日使用回数	1.5回
	1回当たりの使用時間	34分
	1年間の使用日数	365日
	1年間の使用回数	1.5回×365日=547.5回/年

仕様

仕様は製品改良のため、予告なく変更することがあります。

品番	YWM-YV60F1	標準洗濯容量	6.0kg
外形寸法	幅596×奥行505×高さ850(mm)	標準脱水容量	6.0kg
製品質量	60kg	標準水量	20L
水道水圧	0.03～0.8MPa	標準使用水量	55L
電源	100V・50Hz/60Hz共用	定格消費電力	300W

- 待機時消費電力(電源スイッチを切にした状態の電力)は、0(ゼロ)です。
- 標準洗濯・脱水容量は、JIS(日本工業規格)で規定された布地で乾燥状態の場合です。



この製品は法律で表示を義務づけられた特定の化学物質^[注1]を含有していません^[注2]。

(JIS C 0950の電気・電子製品の特定の化学物質の含有表示方法に従って表示しております)

【注1】「鉛及びその化合物」、「水銀及びその化合物」、「カドミウム及びその化合物」、「六価クロム化合物」、「ポリブロモビフェニル」及び「ポリブロモジフェニールエーテル」の6種類の化学物質

【注2】対象の化学物質の含有率が基準値以下であることを意味します。また、除外項目は対象としておりません。



愛情点検 長年ご使用の全自動電気洗濯機の点検を！



こんな症状はありませんか

- 電源プラグ・電源コードが異常に熱くなる。
- 電源プラグ・電源コードに傷が付いていたり、触れると通電しなかったりする。
- ドラムが止まりにくい。
- 水もれがする。(ホース、マジックつぎ手)
- こげくさい臭いや運転中に異常な音や振動がする。
- 本体にさわるとビリビリ電気を感じる。
- その他の異常・故障がある。

こんなときは

使用を中止してください。

故障や事故防止のため、電源を切り、コンセントから電源プラグを抜き、水栓を閉めて、必ずお買い上げの販売店に点検をご相談ください。

こんなことはありませんか

電源プラグにほこりやごみがたまっている。

ほこりやごみを取り除いてください。

お客様相談室や保証書におけるお客様の個人情報のお取扱いについて

- お客様相談室でお受けした個人情報は、修理やご相談への回答などに利用いたします。
- 利用目的の範囲内で、当該商品に関する株式会社ヤマダ電機および関係会社に、お客様の個人情報を提供する場合があります。その場合も当社と同等の個人情報保護を行ないますので、ご了承ください。
- 保証書にご記入いただいたお客様の住所・氏名などの個人情報は、保証期間内のサービス活動およびその後の安全点検活動に利用させていただく場合がありますので、ご了承ください。

廃棄時にご注意願います。

家電リサイクル法では、お客様がご使用済みの洗濯機を廃棄される場合は、収集・運搬料金と再商品化等料金（リサイクル料金）をお支払いいただき、対商品を販売店や市町村に適正に引き渡すことが求められています。

【ハーブリラックスお客様相談室】

TEL 0120-258-260 (無料)

〒370-0841 群馬県高崎市栄町1番1号 受付時間：午前10時～午後9時(休日：元日のみ)

長期使用製品安全表示制度に基づく本体表示について・仕様・愛情点検



品番	YWM-YV60F1
お買上げ日	年 月 日
お買上げ店名	電話 () -

Y2